京城日報

十一月八日夕刊 (朝夕併せて八頁)

◇獨過激斷交

獨公使館員露引揚

獨逸對露國過激派間外交關係斷絶し露國殘留の獨逸公使館員は遂に同國を引揚げたり(コペンハーゲン電報)

◇過激派講和要求

＝聯合國に對し＝

コペンハーゲン來電＝露國過激派政府は聯合國に對し講和交渉を要求する通牒を發したり(紐育電報)

◇條件は問題外

目下の困憊を奈何

獨帝退位は時日の問題

獨逸帝國議會は聯合國の休戰條件に關し是を附議するに先だち皇帝の退位を迫らんとするの形勢あり議會の一部即ち中央黨の首領等は大反對を唱へ居る模樣なるが大勢は刻々悲觀に傾きつゝあり皇帝退位は最早單に時日の問題となれるのみならず國內の狀況は聯合國側の峻烈なる條件に對しても獨逸は徹頭徹尾是を承認せざるべからざる窘窮狀態に瀕し居れりと傳へらる(東京特電)

◇休戰準備協議了

改めて獨逸との間に交渉

聯合國休戰準備會議は本月五日を以て全部の協議を終り直ちは佛國大統領を經て獨逸に廻附の手續を運べり而して休戰は墺匈國との條約實行を俟つて後改めて獨逸との間に交渉せらるべく右の旨六日松井大使より外務省に報告あり(東京特電)

◇獨實業家側援觸

＝講和交渉に就て＝

某所着電＝二日倫敦諸新聞に掲載されたる十月三十一日アムステルダム發路透通信は獨逸政府は講和の交渉に就ては實業家側も最も密接なる接觸を保持しつゝ之に當らざるべからずとの意見に全然一致せし茲に同政府は獨逸植民地回復を以て講和會議に於ける主なる責務の一なりと認むる旨の通牒を獨逸外務省より公表せられたる趣き同報ぜり(東京特電)

◇對墺條約發表

聯合國より墺匈國に對し指定したる休戰條約要項七箇條並に海軍に關する條件十一箇條は五日米國々務省より發表せらる該休戰條約は五日午後三時調印せらるゝ筈なり(紐育電報)

◇全露政府組織

オムスク來電＝全露政府は遂に組織せられアウクセンチエフ首相たることを布告せるが主として前西伯利政府閣員を以て組織せられたり(東京特電)

◇オムスク暴動勃發

オムスク來電＝四日當地に重大なる暴動勃發せしが原因は不明なり此の動亂は政府の手に依りて抑壓され暴徒三百名は射殺せられたり(東京特電)

◇和議交渉通電

徐總統の南方に派遣せる特使は五日夜歸京六日錢代理總理に謁して命せる結果總理は長文の電報を李純氏に送り『西南諸省は既に岑煊氏をして和議代表と定め妥協交渉を爲さしむる筈なれば迅速和議取計らひを依賴し咄民黨の一部反對するも顧慮するに足らず』と(東京特電)

◇張依然主戰意見

目下來京中の督軍の大多數は平和に關し何等異論無きも最も勢力ある張作霖氏のみ獨り今尙主戰意見を懷き居るを以て一部にては氏今後の態度に就き大いに考慮しつゝあり(北京特電)

◇佛公債發行期

條件は前回同樣

佛國公債五千萬圓引受けに就いては東西シンヂケート銀行團に於て愈々打合せ濟となり本邦銀行家側より佛國大使に宛て條件を提出したるが大使は右條件を本國政府に報告して其回答を待ち居れり而して該條件として傳へらるる所に依れば前回同樣利率六分期限三箇年にして價格九十八圓なりと佛本國政府よりの回答は來十日頃接受せらるべき筈なれば中旬頃愈々公債發行を見るの運びとなるべし(東京特電)

◇製鐵所功勞者行賞

白仁長官談

白仁製鐵所長官は製鐵所建設以來の功勞者に對し行賞を行はんとするの意あり目下行賞形式及び範圍其の他に就き考究中なれば近く山本農相とも協議の上閣議に提出せらるゝに至るべしとの事なるが右に就き滯京中の白仁長官は語る『行賞の範圍は歷代の長官其の他の高等官並に第一第二兩期の調査委員に限るか又技手書記等の判任官に迄及ぶべきか更に又既に退職したる人に限り現に職に在る者は是を除くか其の邊迄の進んだ考へは持つて居らぬ製鐵所は創立以來で忌まはしい事があつたに相違ないが罪は罪功は功である製鐵所から云ふ人が出たからと云つて遠慮して功のある者を無にするのは聞かぬ話だ製鐵所建設以來既に二十餘年其間には種々な困難事に打突かつたが今日是だけに迄なつたのだから事業に關係した職員の功は決して忘れてはならぬと思ふ云々』(東京特電)

◇總督東京著

長谷川總督は七日午前八時東京驛

◎政務總監容態

流行感冒の爲め此程來引籠り靜養中なる山縣政務總監は其後の經過益々良好に赴き居るを以て一兩日中に全快登廳政務を見る可し

◇全鮮記者團大親睦會(七日大邱に於て)

◎土調關係者行賞

土地調査事業の修了に就き該事業に終始し功績顯著なる者に對しては五日附賞勳局より夫々敍勳又は金杯下賜の御沙汰ありたる事は既報の如くなるが甚關係短明なるか又は相當功勞ある總督府課長其他高等官、土地調査局高等官及び各參與官部長等地方土地調査委員會事務に關與したる各道長官四十餘名に對しては四日附總督府より夫々銀杯を賜與せり

◎土地調査殘務

▲鈴木局長挨拶 前土地調査局長鈴木穆氏は七日午後四時土地調査局本廳舍に到り前局員一同を會議室に集め事務終了に付つき一同の精勵勤勞を謝し更に殘務取扱ひを命ぜられし諸君は熱心職務に從事せられたき旨の挨拶をなしたり

▲殘務取扱 土地調査の殘務事務は主として地籍調査事に關する庶務會計なるが殘務は鈴木前長和田豊田牧三前課長も之れを執行本官雇員の專務者は約百六十八にして六日より前土地調査局廳舍に於て執務しつゝ舍り又從來同一體なりし高等土地調査委員會の事務は殘務取扱と全く分離せり

▲終末賞與 土地調査終了に付從業退官者竝任者に給付せし終末賞與は此程全部の決定を見夫々給付したりと

◎土調四部會

高等土地調査委員會の第四部會を八日午後一時より總督府第一會議室に開會部長國分法官不在に付勅使河原委員部長代理をなせり

◎西伯利輸出各種商品

粗製濫造取締通牒

政務總監の各道長官に對する

西伯利に於ける物資の缺乏は過激派の跋扈跳梁以來甚だ歎きものあり在住民は言ふに及ばず我出征軍隊に於ても日用品の供給を渴望しつゝあり而して朝鮮方面にありては最近內地方面より續々商品の輸入を見つゝある事なるが

▲朝鮮は地理的關係より見て物資供給に利便なる位置にあり西伯利經濟援助委員會の之等に關する具體的方案を發表さるゝに至らば當業者も亦商品の仕向けを爲すに至る可し目下の處朝鮮よりの西伯利仕向品としては米麥の外に出でざれど一般商品の輸出と共に或は不正商人等の粗製濫造品を以て奇利を博せんとする者無きにしも非ず或は久しく該國各地に於て日本製品の甚だしく不評判なるに見て之等奸商は機を見て不正品を供給し我商品の信用上甚大なる影響あらん事を慮り七日附山縣政務總監は各道長官に對し西伯利輸出各種商品の

▲粗製濫造取締法 に關し左の如き通牒を發し此際嚴重なる注意の下に不正品取締に任ぜん事を以てせり

歐洲戰亂以來西比利亞地方に於ける商業の發展貿易の杜絶は惡しく物資の缺乏を來し露國住民の窮狀誠に同情に堪へざるものあるを以て其の缺乏せる各種の物品を供給し而も產業の復興と貿易を疏通し依て以て隣邦救援の實を擧げんが爲め內地に於ては嚮に臨時西比利亞經濟援助委員會を設置せられたるは御承知の通りに有之候從て今後西比利亞地方の日常必要品の需要は益々增加して地理の關係上朝鮮產品の輸出增進を見るに至るべく若し斯る機會に於て不正品又は粗惡品を供給するが如きことあらば帝國の聲譽を毀損すること甚大なるのみならず將來の發展上にも尠少からざる惧れあるを以て當業者各自をして商業上の德義を尊重せしめ粗製濫造の惡弊を除かしむる樣充分注意し尙ほ各地の商業會議所重要物產同業組合其の他の團體に在りては此の際特に粗製濫造の取締に關する適當なる手段を講ぜしめ以て不正品乃至粗製品の西比利亞方面への輸出を防止し朝鮮商品の聲價を維持することに努力せらるべく而して西比利亞に輸出する貨物に對しては其の責任を明かにする爲め可成其の製造者又は取扱商の記號を必ず附せしむる樣致度尙ほ地方に輸出せられたる商品に付ては今後西比利亞に於ける公館並派遣外務省出張官吏をして出來得る限り其の狀況を調査せしめ若し不正品又は粗惡品を供給し若しくは不德義なる行爲を敢てする者を發見したるときは關係道當局の措置を採るべき筈に有之候間此段申添候

◎廣梁灣鹽田終期

度支部專賣課廣梁灣出張所の經營に係る鹽田は例年の通り十月卅一日を終期とし同日附を以て鹽夫約八百有餘名を解雇せるが本年度の採鹽高は六千九百七十四萬千四百斤にして之を前年に比すれば九百七十九萬二百九十三斤の減收なり這は本年は採鹽始期の遲延と五六月の交天候不順なりしに基因せしものなり然るに之を價格より見れば本年度は鹽價騰貴の結果昨年度の約倍額に上るべく從つて收益は多大なるべしと

◎和議結局成らん

敎育方面をも視察して＝南北乖離は段氏の素志でない＝小幡新任公使好感を以て迎へらる

徐樹錚氏車中談

七日夜京城通過內地に向ひたる支那上將軍徐樹錚氏の一行を車中に訪ふ、徐氏は風邪の氣味で

▲臥床中 との事なりしも漸く面會するを得た、日本語のよく分らぬ曾局長は『徐上將爲段派重要份子』など、分かり切つた事をその手帳に書いて示したりする三十八歲白面の上將軍(大將)は通譯の[illegible]國の陸軍特別大演習を觀戰するや大總統の特命を受けたから思ひ立つたのです大演習を見終れば陸軍の各方面も視察させて貰ひ舊友をも訪ひ(徐氏は吾が士官學校出身)更に自分は

▲敎育の方面 に趣味を有し現に北京に中國の中學とも云ふべき正志學校を經營せる關係もあり支那の敎育改良は刻下の急務なると密に考へてゐるので及ぶ限り學校の方も參觀し十二月上旬までに歸りたいと思つてゐる、南北兩派の妥協ですか、大總統の徐世昌老は極めて溫厚な又極めて和平を愛する方であり切りに兩派抗爭の不利を唱へてその接近を劃策せられてゐるから多少の曲折を經ても結局成立するでせうと思ふ、一體段祺瑞將軍を北方武斷派の頭目にして終ふのは穩かでない又段氏を

▲南方派 と全く相容れぬやうに思ふのは正當の觀察でない[illegible]なさい民黨の人は閣員の半數以上を占めてゐた、又第二次の內閣も努めて南方の人士と親近してゐた段氏は中華民國の統一を衷心より欲し永久の價値ある和平を欲してゐたのである、唯其の內閣時代に南北の交讓妥協が可能なんだのは不良の分子があつて面白くない企てを絕えずなすからであつた、南方抗爭は斷じて段氏の素志でない然しかく一國內の爭ひを見た事は支那のやうな

▲立國時代 には免れ難い現象であつて過渡期には如何ともなし難い事と考へて居る、段祺瑞內閣は當分續くであらうと思ふ又段祺瑞氏も王士珍氏も當今閣に立つやうの事はあるまいと予は信じてゐる、北京を出發する頃より開かれてゐる筈だが予は該議と何の關係も持たぬので如何なる事を議し如何なる目的の者であるかは全く知らない』などと語り如何にも發熱じ苦しさうだし通譯も閣下は御病中だからと繰り返すので、辭して隣室に

▲陸軍中將 童煥文氏を訪ふ、碎けた人で實業家式の型だ曰く『予は三十五年から六年にかけ貴國陸軍の隊附となつてゐました、目下本國に行つてゐる柴五郎閣下が當時大佐で世田ケ谷の砲兵隊長、予はその訓陶を受けたものです、然しその後一度も訪はぬので日本語もすつかり忘れて終つた、今度は徐氏と大演習の觀戰は共にするがその後如何に行動するか自分もまだ決めてゐない、貴國が予の在住當時と比較し如何に變つてゐるかを見るのは予の一の樂みである

▲小幡新公使 の評判ですか、新公使は永らく北京に居られて近附も多いし好感を以て迎へられてゐます

◎電報の速達

近時朝鮮各地と內地主要地との間に於ける電報の遲著は之れを從前に比し著しく速達となり客月上中旬頃まで京城と東京大阪間約二日を要したるものゝ最近は半日內外にて事足るやうなりしがその主因は內地に於ける特別手當ての給付あり局員勤勞の作合ひ一新したること京城局にては本官二十餘名の增員あり自然各員の間に勵みを生じ能率の增進を來したるためなるべしと

◎鐵道營業收入

滿鐵京城管理局調査に依る客月中に於ける鐵道營業收入概況を聞くに客車收入七十九萬八千八十三圓、貨車收入七十四萬五千三百一圓、運輸收入百八十四萬五千三百八十四圓にして一日一哩平均收入四十二圓三十一錢に相當し居れり今之を各線別に示せば京釜線、客車收入四十萬五千七百七十七圓、貨車收入三十二萬四千三百二十七圓、運輸收入七十二萬四千九百四圓を示せり而して京義線に於ては客車收入二十九萬三千三百四十一圓、貨車收入[illegible]十五圓、運輸收入[illegible]十九圓、食堂收入[illegible]二萬六千六百七十九圓、旅館收入[illegible]を算し前期に比較する時は各線とも著しき增加を示し居れり[illegible]

◎朝鮮皮革減配

後期は良好ならん

朝鮮皮革會社にては八日午後一時より永登浦の本社に定時株主總會を開き當期營業報告並に益金分配案(年四分)を附議可決したるが當期は對露貿易代金未決濟のため[illegible]手持品の多かりし等成績不振なりしが唯同社は配當準備積立金約五萬圓を識し居るに付此の方より支出をなせば前期の七分繼續は何等の困難なきも準備配當に手を觸れず堅實の經營を續けんとせるもの、如し尙ほ貿易代金未決濟の分は露國政府にて肩代りをなして決濟終り又手持品の處分もつくべき見込み確立したるに付後期の成績は良好なるべし

◎副事務官

高等土地調査委員會事務局官制公布の結果調査委員會事務局副事務官に任用されし諸氏は左の如し

朝鮮總督府高等土地調査委員會事務局副事務官(五等) 橋本金太郎 長谷川淸治 河內圭司 山崎昌太郎

朝鮮總督府高等土地調査委員會事務局副事務官(六等) 佐久間新治

◎宇都宮中將動靜

大演習觀戰のため出發東上せる軍司令官宇都宮太郎中將は七日東京著來る十三日頃演習地に向け出發すべしと

◎二階堂統計官

二階堂內閣統計局統計官は目下總督府に開催中の統計講習會終了後市內視察の上十五日朝京城出發全州に向ひ同地に二日間滯在國勢調査に關する講演を爲し十八日全州發木浦著十九二十の兩日滯在各方面視察二十一日大田に引返し二十二日發山陽歸東の筈なり

▲歡迎會 近く歸東の筈なる二階堂統計官の爲總督府有志發起となり八日午後六時半より同氏を朝鮮ホテルに招待歡迎晩餐會を催すべしと

□共進會場より

於大邱 奧田鯨洋

十一月七日夜來の豪雨も天漸く晴れんとして一寒急に肌寒を覺ゆ。此の日の寒さは大邱近來初ての氣溫なりと。[illegible]

人事消息

▲大島藤一氏(總督府土木局技師) 七日[illegible]の豫定にて黃海道[illegible]郡へ出張を命ぜらる

▲藤川利三郞氏(中央試驗所技師) 七日[illegible]十日間の豫定にて大邱、仁川、平壤、鎭南浦各地へ出張を命ぜらる

▲生田淸三郞氏(總督府[illegible]課長) 六日附往復三十一日間の豫定にて[illegible]並に商工業狀況視察の爲め[illegible]南北滿洲の各道へ出張を命ぜらる

▲十時雄郞氏[illegible] 十一月出發の筈

▲佐藤正義氏(秋田大林區署長) 七日朝[illegible] 八日朝赴任

▲非張氏(辯護士) 七日朝海州へ九日歸京の筈

茶前酒後

◆墺匈國の分解は識者の豫期せる所なるが、全然露國の覆轍を踏みつゝあるは慘の慘なるものなり。但し國の統一紛亂に陷りたるは、今回大戰の發したるものにあらず、十九世紀より國內各民族の間に種々の衝突を起し、人をして國命の漸く迫れるを覺らしめたるが、老帝ヨセフの德望と、獨逸の尻押しとに因り、纔に瓦解を防ぎつゝありたるが、開戰後老帝殂落し苦鬪五年の久しきを支ふる間に、獨逸亦自國の危急に際し、友邦を顧みるの遑なきに至り、終に崩潰の止むなきを致せるなり。

◆墺匈國は數種の民族より成立し、頗る不自然なる團體にして、一法令を出すにも、數種の言語を以て出さゞるべからず。軍隊の號令は民族に因りて別個の言語を用ひざるを得ざる等の不便あり。統治者は之が爲に非常な困難を嘗めつゝありき。

◆帝國議會等に於いても各地選出の議員は、己が得手勝手に其の民族固有の言語を使用するが故に、他民族の議員は之を理解する能はず、欠伸を忍んで其終るを待たざるべからず。曾て某民族の議員は或る事件の起りたるに際し、復仇の意味を以て、約々三時間に亘り方語を以て演說を續け、大いに他の議員を困らしめたるの珍話なきにもあらず、隨分奇態なる國柄なりき。

◆今回獨立を宣言せるはボヘミヤを中心とするチエツク、スロヴアツク、アドリア海沿岸一帶より成る南スラヴ人、北部に棲息せる波蘭人等にして、匈牙利、羅馬尼亞、塞爾維亞、小露西亞人、日耳曼人も亦各々の立國を宣言し、墺地利の獨逸人は維也納を中心とせる日耳曼墺太利人國なるもの創立を宣言し從來の墺匈帝國は茲に五六個の小邦に分裂したるなり。

◆獨逸に中毒したるは墺匈のみならず、勃牙利にも革命騷動あり國王は既に退位したりと傳へられ、土耳其は無條件の降服を爲し、其國都は近く聯合國のために占領せられんとす。かくして所謂中歐同盟なるものは、悉く悲慘の觀に陷れり。而も其の張本たる獨逸は、今猶敗戰を承認せず、等の休戰條約以外は、斷じて締結せずと豪語しつゝあり。亦之れ引かれもの、小唄たらざらんなきか。

◎落てる金を拾わんか
女小供老人でもスグ其日から金になる思ひも寄らぬ大金儲
野生藥草發見
探收新事業教授
無資本大多收益請合
需要無限一人でも百圓千圓を得るは難事でない他の類似事業の如き一年二年後でなければ金にならぬ迂遠ありふれた培養と全く違ふ目下最高價狂騰也巨利を獨占するは今也何の面倒はいらぬハガキで東京市牛込通寺町廿二東洋藥草園へ申込めば發見採取法、販賣收得法、利益計算方法等詳細案內無料教授

應用自在
手紙文庫
◎苦心の大著 今回完成せり
▽どんな手紙でも頭を痛めず即座に書ける
新體美文手紙文庫は有名なる美文家川上眉山先生幸田露伴先生が半生の心血を傾倒して完成せし苦心の大著にして全卷を春、夏、秋、冬、雜の五卷に別ち各卷を更に月別とし其月々に必要な用語、句、文例を漏れなく集め其數實に一千三百餘種に達し悲しい手紙に嬉しい手紙、艶麗な手紙

手紙、敍景文、感想文、其他往復文、祝賀、照會、紹介、依賴、謝禮、催促、招待、訪問、見舞、通知、承諾、謝絶、時候文、弔辭、學事、商事、贈答文に到る迄本文の外さへあれば頓に痛めず即座に書ける

◆本書は本會の實費頒布本にして他の書肆の定價の五倍十倍もするものに比し本文の五百頁の大冊の特色で一部三圓五十錢の處今回特價一圓二十錢送料共一圓十八錢
◆御注文は前金に限る代金引換は後金に付御申込は必ず書留又は郵便小爲替で送金されたし
三振替東京二四八六 東京市青山南町六丁目百卅五 手紙文庫刊行會
此際先著五百名に机上便覽書翰文用語集一冊無代進呈

商業登記公告
株式會社朝鮮商業銀行(變更)
大正七年拾月貳拾七日京城府大和町二丁目百九拾番地ノ支店ヲ京城府黃金町四丁目百貳拾六番地ニ移轉シタリ
右大正七年拾壹月六日登記
京城地方法院平澤出張所

[illegible]入札[illegible] 總督府官報ニアリ 京城郵便局

告分會員
十一月十日午後二時南大門小學校ニ於テ機關銃其他兵器ニ關スル講話ありたし家族同伴差閊へなし
帝國在鄉軍人會京城分會

女事務員數名入用
二十五歲以上高等女學校卒業相當の者本人來談アレ
京城黃金町 三巴京城支店

五版 時間表 大正七年七月一日改正現行

◇大谷軍司令官隨行記（二）

哈府よりブラゴエまで

ゼアの川風は雪を加へ、零下十五度の黒龍江には氷が流れる…

從軍記者 金谷眞

大谷軍司令官の列車は十月廿五日の午前四時哈府を出た、その夜は寒月の白い晩で、長い黒龍江の鐵橋には眞白い霜がふり敷つてゐた。出發前ハバロフスクの驛から丘を越えて野戰倉庫に往つて見ると倉庫長は京城の憲兵隊に居た鎌田一等主計、三等計手は平壌に居た長岡庄一君その他知己の二三人に出逢つたのは意外であつた、ハバロフスクは寒からうと聞くと「なあに此の通り

▽防寒具は充分渡

つてゐるし室内はへでもないから心配は無用」との答へであつた、その朝列車は黒龍鐵道のビラ驛に着いた、此處には米國兵も守備し日本兵も居つて附近の森は白樺の樹がすつかり裸になつて並んでゐた、ロンドコ、キムカン驛などは先月通つた時は滿山の紅葉であつたが今は朽ち倒れた丸太に雪が降り敷つて何處も油畫中のものばかりであつた、濛々汽車はオブルッエの山間に着いた淋しい驛に立つた兵士を見ると向ふは廿日ばかり前の黒龍江下りに

へて居た」また驛頭に堵列の兵士は小倉步兵第十四聯隊の一大隊及び同じく四十七聯隊の二個中隊、騎兵第十二聯隊の第三中隊及び山砲隊がゐた、大谷軍司令官は司令部の二階に一般の伺候式を了りその夜はコンドランヨーフ、ホテルに盛宴を張つた斯て翌廿七日には兵營を見、正午再び特別列車にて浦鹽へ歸つた、因に一箇月振りに再びブラゴエに來て見ると街も野もすつかり冬に變つてゐる、ブラゴエの氣溫は目下十五度雪は少々積つてゐるが

▽黒龍江には氷

が流れて廿六日からは對岸黒河との交通が杜絶した毎年今時分の渡江は最も危險でたまに冒險的に小船を漕いで渡る者もあるがその多くは流氷の爲めに轉覆するといふ、猶ほ汽航はすべて終りの用意を了つた、物價は過激派モーヒンの紙幣流通の爲めと交通杜絶の爲めにだん〳〵騰くなつてゐる、浦鹽行きとチタ行きの列車は故障なく出る青白のペンキで美しく塗つた丸太家の街は今は全く冬の景色に變り河畔の製粉會社は作業をはじてゐる（十月廿七日記）

◎新兵器講話

十日在鄕軍人會にて

帝國在鄕軍人會京城分會は十一月十日午後二時南大門小學校に於て三原少佐の機關銃空砲射擊、瓦斯防具並に新兵器と步兵操典改正の要旨に關する講話あり一般會員の多數來會を希望す猶家族同伴差支なし

◎奉天の中村夫人

中村關東都督夫人令孃一行は栗山秘書官を隨へ七日奉天各所を見物し八日朝奉天發安東線列車にて歸省の筈なり（奉天特電）

◎御名代宮 英先帝 御陵參拜

東伏見宮殿下にて主馬頭御同伴ウインゾアを御訪問ありエドワード七世の御陵に花輪を捧げられたり（倫敦透通信）

▽十一里の雪道 を此處まで來た」こパシコーオ村で出會つた人であつた、『自分等は昨日

兵隊さんは相變らず元氣であつた汽車は黒龍州の雪を衝いて寒い寒い夜をズン〳〵進み廿六日の朝はブラゴエへの分岐點ボチカレオ驛に著いた軍司令官を出迎へた兵士は小倉步兵第十四聯隊の○中隊で何れも寒風に吹かれつゝ儼として立つてゐた、ブラゴエへの道は俄にゼアの河風に雪を加へた、あの農家の多い大平野を寒風に吹きまくられる吹雪の力は到底日本などで見難き程の雄觀であつた

正午過ぎ特別列車は

▽ブラゴエに著

いた驛頭の出迎へには第十二師團の山田少將を始め聯隊の山本大尉、那司書記生、在留民有志等があつたまた黒龍州の軍事主腦者ニキーチン中佐も出迎

◎西比利亞原頭 雪の天長節

＝卅一日齊多停車場廣場にて擧行＝

飛行機六臺は雁行してフトロフ樓上に翻る國旗に接吻せんとし

◇重砲隊は馬蹄に雪を蹴つて……

壯烈＝威嚇＝居留民は狂喜した

十月卅一日齊多にて 早川磐溪

既報の如く我第三師團にては十月三十一日の天長祝日當日、齊多停車場前大廣場に於て盛大なる觀兵式を擧行し、續いてフトロフ階上に於て祝賀會を催し、日、露、鮮、支、蒙の各民族一堂に會して祝盃を擧げ我 天皇陛下の萬歲を三唱した。

當日は所謂天長節晴れの好天氣であつたが、颼々として吹く風は、寒氣嚴しく零下十五六度とも覺はれたが觀衆無慮數萬を以て埋された、觀兵式場には大庭將軍は後貝加爾衛戍司令官セミニン將軍と轡を並べて場の中央に立ち、參觀席には日章旗を押し立た我居留民の一團あり

禮服燦やかな 哥薩克將校の一團

正午諸兵指揮官金田○○聯隊長の指揮の下に分列式が行はれたが、劍光たる行進曲につれて步、騎、砲衛生隊等約一萬の參加部隊が步武肅々として行進した光景は壯觀を極めた、此時セミニン將軍は終始擧手の禮をしてゐた、哥薩克將校は聯隊旗に對して擧手した、○○聯隊の聯隊旗は日露戰爭當

時惡戰苦鬪した歷史を有て居名譽の軍旗

で砲彈に打破られた跡はビレ〳〵と飜つてゐた、その聯隊旗は今

名譽の聯隊旗 に擧手した露將校

日本人は得意絕頂

や後貝加爾の野に於て國威を發揮してゐる、そして露國の軍

★大谷司令官とニキーチン中佐 ブラゴエ驛頭にて＝＝金谷從軍記者撮影

隊から擧手の禮を受けた、見やうに依つては一種の皮肉にも思はれるが、日本人に取つては得意絕頂の感がある

美やましい重砲

天上の覇者、地上の威力露西亞人は威嚇を感した

分列式挙行中第一齊多の飛行場からソッピス式及びモーリス式飛行機が六臺雁行し來つて、空中分列式を行つた、そしてフトロフの樓上に聳ゆる國旗と接吻せん斗りの低空飛行をした、壯烈＝威嚇＝居留民は國旗を振つて萬歲を叫んだ、空中の征服者も之に應じて日章旗を振つた 此時重砲隊の分列式が行はれた、堅々たる馬蹄は雪を蹴り、砲車は轔々の音を立て、走つた、觀衆は餘りの壯觀に驚異の眼を睜つた、並居る露西亞將校の表情は緊張した、露國軍隊で最も恐れてゐるものは日本の重砲である、然して最も欲しがつてゐるものも日本の重砲である 彼等は僅々○個旅團○個大隊の重砲隊を有する事に驚嘆してゐたらしかつた、我等の中には一體日本軍は幾何の重砲を西伯利に送つてあるだらうかと尋ねた者があつた、空には空中の覇者が縱橫に翔翔し、地には此の威力あり、壯烈＝威嚇＝馬上の大庭將軍の得意想ふ可しだ

床しい菊の花 居留民の歡喜

祝賀の辭を 天聽に達す

日本居留民は此日老幼の別なく參觀席に列した、彼等は從來賤しめられて居た人達であるから此の盛觀を見ては雀躍する程喜ばざるを得なかつた、分列式が終ると、谷川副民會長は居留民を代表して陛下の稜威の益々熾なる事を感祝し、大庭將軍は居留民の祝賀の辭を即刻陸軍省に打電して、天聽に達すべき旨を傳へた、式後居留民は新聞記者を民會に招待して祝賀會を開いた、會する者の中には朝鮮民會長以下の多數の者が加つてゐた事は特筆に値する、宴會場には陛下の御眞影を奉掲し、床しくも菊の花を壇上に飾つて天長節氣分を醸らしてゐた、聞けば三里も遠い處から辛うじての事で購めて來たのであるとか、其心根の床しさには招待された記者團も一種の感激を覺えた

各民族一齊に 我 天皇陛下 の萬歲を三唱

午後二時から師團司令部の階上で大祝賀會を催した場内には白雪を戴いた富士を作り其周圍には紅葉を配らひ卓上には縱橫に國旗を交叉させた露國人側の招待客として後貝加爾安全衛委員セラウィン將軍、同將佐官、齊多市長、典獄、警察署長、各新聞社長等ブリヤード民族代表者支那居留民會長其約百五十齊多に於ける官民有力者及び各民族の代表者を網羅したものである、主客席定まるや大庭將軍立つて我第三師團の西伯利出征以來露國民の好意厚き事を感謝したる後 天皇陛下の萬歲を三唱し之に對してセラウィン將軍は熱誠籠めて日本の露國援護を感謝した そして日本皇帝の武運長久のため將露國復興の爲同將軍の發聲の下にウラーを三唱した 此祝宴に於ては露國紳士に對する我將校及び實業家等の接待振り交歡振りは遺憾なかつた、支那人もブリヤード人も爭つて大庭將軍以下師團將校に對して祝意を表した此祝宴は露國側紳士の泥醉に依つて目出度閉られた、是露國人は能く醉い善く歌ふ事に依つて主人側の好意に酬いる習慣を有つてゐるからである齊多に於ける天長祝日は斯して祭られたが故國を千里離れた西伯利に於て此の盛觀を觀た我々日本人は非常に肩身が廣かつた

◎武德館開館

中村勝吉氏は今回元町憲兵分隊消毒場の使用を許され龍山武德館を開設したるがこれが發館式を十日元町小學校講堂に於て執行する由

◎集配人の惡事

大邱西城町一丁目住大邱郵便局集配人臨時傭ひ金甲伊(二三)は十月二十日より同二十八日迄前後三回に亘り自己の集配區域ポスト投入の封書より小爲替二枚計九圓四十錢及び封書貼用の切手合計十二圓十九錢を剝奪して該封書は悉く破棄したる事判明し同二十九日憲兵分遣所の手に逮捕せられたり

◇惡性感冒の話（三）

併發症

＝豫防法（警務總監部發表）

◇出血性中耳炎 ◇肺炎、肋膜炎

◇多數人々に接觸するな!!

此外消化器系、神經系に犯さるゝ事もあつて之により種々の病型に區別する事が出來るが今回の感冒は呼吸器系及び神經系を侵さるゝものが多かつた又消化器障害を伴なふものも尠くなかつたが鼻、咽喉、氣管支加答兒、頭痛、關節痛、腰部疼痛、肢痛、節痛、食慾不進、腹痛便秘又は下痢を呈し尙中耳炎（多く出血性）肋膜炎及び肺炎を

▲併發する ものもあつた然て本病の感染が一歲未滿に尠く二十歲乃至四十歲に多かつたのは多數の人に接觸する事が多く從つて感染を多からしめた所以である本病期は大體一週間内であるがそれ以上を要したものも尠くなかつた尙ほ警務總監部にては患者の喀痰に付き鏡檢をして見たがファイフエル氏の云ふ『インフルエンザ』菌を

▲發見する 事が出來なかつた終りに警務總監部で作つた豫防法を紹介して置く……

一、本病の媒介と認むべき集會を停止せしむるか若くは集會に患者の出席を禁ずる事

二、學校に於て多數の患者を發生する處ある場合は一時授業を禁ずる事

三、官廳、會社等にして一時休業困難なる場合は罹病休養者は全治後醫師の證明書あるに非ざれば出勤せしめざる事

四、一度本病に侵されたる者にして全治後出勤するものに對しては一定の時日間他人と三尺以上隔離するに非ざれば對話せざる事

五、患家訪問は勿論罹病者は全治後十日以上を經過するに非ざれば決して他家を訪問せざる事

六、外出に際しては呼吸保護器を用ひ冷氣及び塵埃の吸入を防衛する事

七、喀痰及び鼻、咽、眼分泌物により汚染せるものを消毒する事（完）

◇結氷 氣溫零下二度七

◎生活難で自殺

四日午後五時半頃京城鍾路洞廿一番地金聖天(二三)は自宅に於て小刀を以て咽喉部に突き立て自殺したるが自殺の原因は生活難なりと屍體は鍾路署の山崎部長高橋醫院醫檢視の上友人全與端へ引渡せり

◎拾子

五日午後七時卅分京城諫洞六十九番地金貫益方大門內に生後十餘日位の女兒を遺棄しありたるが所轄鍾路署にては檢視の上府廳へ引渡したり

◎凍死

八日朝鍾路乞食一名鍾路一丁目附近に於て凍死し居たるが鍾路署員檢視の上府廳に引渡したり

◎電車から

京城府竹添町鐵道工事所內人夫劉秉翊(二八)は五日午後十時半頃古市町電停留場附近に於て進行中の電車より飛降り頭部顏面等に數箇所の打撲傷を負ひ蓬萊町今本醫院にて應急手當を受けたり

◇故七分齋山伯の手蹟◇

◎泥棒の用心と、火の用心

これからは盜難が多くなる!

戸締は嚴重だと安心してゐて這入られる

本町警察署司法主任奥村警部の談に曰く『之からは盜難の多い時期である、現に本署の管内ばかりでも毎日五六件平均の盜難がある、之れからのは夏期のコソ泥的の盜難よりも被害高が大きい、夏期には戸や窓を明放して居るから靴だとか洋傘だとかをよく盜まれる然しそんなものは大概物買ひの鮮人や不良鮮童の仕業であつて盜賊の被害と云ふ程度までは行かない、ところが

◇冬季に入ると戸締を嚴重にするから靴などは滅多に盜まれない、その變りに外出先から家に歸ると時計なども机や茶棚の上に投り出しマントや羽織も一々疊んで箪笥に仕舞ふと云ふこともしない、そして戸締は嚴重だし寒くはあるし布團を頭から被つて寢込んで居るから盜賊が入つたからとて仲々眼醒ないだから

◇盜賊は入り易く且つ

◇盜み易く出來て居る

それで之からの盜難品を檢べると金時計だとかマントだとか云ふ金高の品物が多い何しろ麻浦の監獄からばかりでも此の種の『危險』が一月に三十人平均位は出獄するし西大門監獄から大分出獄して一時は大概京城に止まるのだから物騷である、兎に角之からは盜難の用心と火氣の用心が肝要である』

◎電車脫線

八日午前十一時頃新龍山電車一〇二號市内大廣橋附近進行中脫線し數時間を經て漸く復舊運轉するに至れり

◎土地調査の終末賞與

二萬三千圓の噂の局長が

賞は一割五分い・判任官は一年分！

土地調査が濟んだので同局員で免官になつた人、廢官になつた人並に轉任した人には夫々內規によりその功績年數職務等を參酌し終末賞與が出てゐる、何しろ總額二千萬圓の中八十萬圓も餘ると云ふ事だからその終末賞與も細くなからうと云ふ局外の觀測は

◇岡燒半分 隨分ボロイ噂を傳へてゐる、乃ち鈴木局長は二萬三千圓とつた、和田總務課長は殊勳者だから一萬七千圓戴いた、豐田技術課長は地形測量に功績が多いと云ふので一萬二千圓にありついたなどの評判が立ち和田氏や豐田氏などは一部から羨まれたりおごれと云はれたりしてゐるさうなが事實は決してそんな大きいものではない、同局の某氏は語る

◇『どうして左樣な デカイ噂が立ちましたかね、額は申上げても新聞に書かれては困りますが○○長は噂の割五分位の見當で和田課長は何ろ專任で永いしするから噂の約四分の一乃ち二割五分豐田課長も大同小異監査官で退官する人も一千六七百圓ですよ、一タイ

◇噂のやう に上の方が多ければ吾々も大に潤ふ譯ですけれご仲々セチ辛いものです、マア判任官のよい成績の人で月俸の一年分つまり五級俸の人で一千圓弱——左樣にごる人は少いものです然も退官でなければならぬ、轉任はズンと減らされます、和田課長や豐田課長は總督府に轉ぜられたので豫期より少かつたでせう

◇今までのこり頭は 辭めて歸つた中田三郎さん(測量課長)で四千九百圓でした尚ほ終末賞與はさうであるが外業の局員で永く出張してゐた人の中シャツよく稼いた者は二三千を貯へたものはあります』と語つてゐた

◎兼浦零下二度

兼二浦にては八日朝來氣溫低下し零度以下二度降雪を見たり（兼二浦特電）

○南大門喫茶店休業

南大門驛構內に於ける喫茶店は今回料理場修理のため八日より十五日迄八日間臨時休業すべしと

○大村檢事正夫人

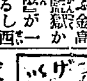
釜山地方法院檢事正大村大代氏夫人若子は流行性感冒に冒され遂に七日午前二時逝去せり葬儀は九日二時谷町齋場にて執行の筈（釜山）

○林氏夫人葬儀

流行性感冒の爲め逝去せる陸軍運輸部釜山支部長林政次氏夫人政子の葬儀は七日午後三時智恩院にて執行されたり（釜山）

○橋本商店主死去

釜山府辨天町橋本信次郎氏は惡性感冒の爲七日遂に死去したるが葬儀は十日午後二時本町淨土宗開教院にて營まるべしと



▲旭県氏歡迎琵琶會 飯島旭県氏（旭姊井上）今回久々にて來京せるを期として林旭汀氏と一催となり十日午後五時より東拓講堂花壇香園にて溫習會を兼ね歡迎演奏會を開催するなり

▲大正館 八日より新寫眞▲實寫印度風俗▲滑稽浚渫カチ〳〵山探偵活劇「黑百合」▲尾上松之助中村扇太郎合同一座舊劇「隅田川仇討」全三卷▲本一座舊劇「衣笠貞之助一派新派悲劇「二人[illegible]」全三卷

▲有樂館 八日より映畫全部差換へ滑稽婚禮定め▲人情活劇モンタナの人全五卷一番の餘興桔梗家吉右衛門鎔の質屋▲新派劇返り咲二卷▲最終篇▲色の幽靈愛活家の人氣を呼んで灰色の幽靈最終篇四卷上映快漢マルコやゴストピルドレス、ライトが必死の働きを見せると云ふ興味の高潮に達した場面である

□給仕入用 希望者は本人直接來談あれ但し市内に確實なる保證人を要す 京城日報社編輯局

仁川期米

◇先限一節二十六圓八十五錢三錢四錢五錢七錢六錢五錢四錢三錢 [illegible]

八日の一月限 後場寄付 二十六圓八十五錢 引け [illegible]

▲殉職驛夫葬儀 去る一日職務の爲め慘死したる安東縣驛夫北川[illegible]

▲大連汽船終航 大連汽船の安東航路は來る十六日の天潮丸を以て[illegible]

▲試驗場[illegible]

▲陳列館參觀者 安東商品陳列館[illegible]參觀者は九百十[illegible]

天氣 [illegible]

開業御披露

謹啓初冬の候各位益々御清適奉慶賀候陳者今般從來花戶商店が經營せし業務を買收し東亞木材株式會社を設立致し左の通業務擴張を圖り内部の充實に努め確實迅速を旨とし鴻湖の需要に應じ度候間何卒御愛顧御引立の程奉願上候先は右開業御披露申上度如斯に御座候 謹言

滿洲安東縣 東亞木材株式會社 電話五〇一番

營業種目

木材の賣買 木材の委託販賣 製材 木材の保管 木材の伐採 其他木材の一切 附帶事業

專務取締役 花戶眞一
常務取締役 高橋貞二
同 永木榮一
取締役 鶴岡永太郎
同 村木助治
同 外山一造
同 河本幸村
監査役 庵谷忱
同 田中重策
相談役 相生由太郎

謹啓初冬の候各位益々御清穆奉大賀候陳者小生儀從來經營致居候木材業は都合により今般新設東亞木材株式會社に讓渡致し小生同社に入社することに相成候に就ては永年の御引立を深謝仕候と共に將來倍舊の御愛顧を賜度奉懇願候右謹で御禮旁々御披露申上度如斯に御座候

滿洲安東縣一番通三丁目 花戶商店主 花戶眞一

都山流 尺八 音譜

宗家 中尾都山著 音譜解說 三十錢 あづさ 三十錢 磯の春 廿五錢 まゝの川 二十錢 俗曲集 上中下編 各四十錢 （送料二錢）

大阪三丁目 前川合名會社

三越の展望所開放

設備未だ完からざるに御贔負様方の強ての御勸めにより本日より當店屋上展望所を開放致ます、當地新聞紙は『四十六尺の屋上から見る南山、北岳、京城市街は一望の内にあり眞に其秋色は又格別の眺にて恰も夢の樂園のやうな長閑な氣分が漂つて來る』とまで賞揚して下さいました實に四季折々の眺めつきせぬ市中絕好の展望所で御座いますそれと同時に三階賣場をも開始致し又新着品も種々取揃へ陳列致しました此際御外出の節は是非ともに當店に御立寄りの程を切に奉待上ます略儀ながら紙上を以て右御案内申上ます

京城 三越吳服店

朝鮮總督元帥伯爵長谷川閣下題字 貴族院議員伯爵松浦閣下題字 宮崎雪堂著

朝鮮鑛業指針 附 朝鮮鑛業法令

●菊版●並製壹圓七十錢●送料拾貳錢

著者ハ博學多才ノ士ニシテ幾多鑛業家ノ顧問タリ一年ノ歲月ヲ費シテ本書ヲ公刊セラル今其大要ヲ擧グレバ第一章總論▲第二章鑛業界ノ變遷▲第三章總督府ノ施設▲第四章地質ト鑛物▲第五章採鑛▲第六章鑛業ノ趨勢▲第七章補遺▲第九章法規ニ分類シ尙之レヲ各節ニ細別シ加フルニ詳密ナル朝鮮鑛業地圖ヲ添付セリ敢テ鑛業家及一般實業家ノ一讀ヲ勸ム

發賣元 京城太平通 京城日報社代理部 電話長內十三番 振替京城三〇〇番

止め三十錢この高入電に九錢こ返し七錢こ打止めたり後場富中出不來申

仁川米豆取引

安東縣近事

…こして豫備委員平尾得彦氏を行政委員に任命すべき旨森領事は公告せり

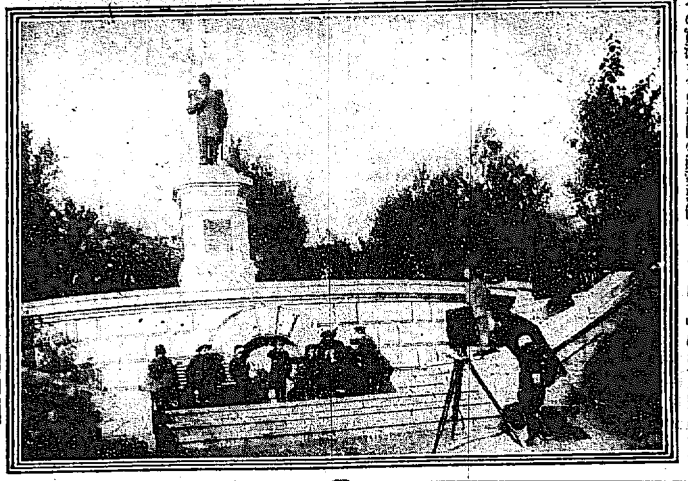
連絡船上陸客

七日午前入港高麗丸二二等客

★是は何をしてゐる所か★

…こいふこ…西伯利戰爭の活動寫眞を…

撮つてゐる所であります



此寫眞の如く西伯利亞戰爭の光景は早くも活動寫眞に撮影されて色々の實況が今に皆様の觀覽に供せらるゝ事こ思ひます（金谷氏撮影）

湖畔の都

逃走したる過激派首領

十二日夜チタを發したる記者は十四日午後一時ウエルフネウヂンスクに到着し吉江旅團長こ共に同驛より約一里半北方にあるベリオゾフ兵營に入りたり同市は人口一萬五千貝加爾湖に注ぐ色楞格河畔に位しチタ、イルクック間の重要都市なり市街美しく山を以て圍まれつつあるが

四山既に雪を頂き 風光頗る佳絕

なり蒙古には色楞格河の舟運及び陸路の交通ありて庫倫方面こ物資の交換旺んなり、帝政時代には一個師團駐屯し宏壯な兵營あり革命後過激派の占領する處こなりたるも、チエック軍の入市こ共に沒落し一時平穩に歸したるも、我第三師團○○聯隊○○○中隊が乘込みたる當時（九月二十九日）は

赤衞軍こ白衞軍

この間に小戰鬪ありたり過激派は約一萬收容されつつあるが武裝は解き居らず日本兵來著以來人心安靜し市中は平穩に歸し居れり過激派の首領クラスノスチエコフはチエックの手に捕はれたるも一週間前列車中より逃走し庫倫方面に逐電したりこ（十四日ウ市にて早川生）

在留の本邦人

引揚て今殘るは一軒のみ

ウエルフネウヂンスクに在留の邦人は六十餘人ありしが本年三月中旬頃より日本出兵の噂傳はり人心恟々の餘り四月二日頃より同十九日頃までに悉く引揚げ僅にバルシエー町時計商を營む兵庫縣人日本人會長渡邊房吉氏（四十）の一家五名殘留し居るのみ引揚前の邦人は重ねて時計商、洗濯業、理髮業等にして十數名の醜業婦もありたり日本出兵し何等危險無きも未だ引返したるものなく目下の處渡邊一家在住し居るのみなりこ（同上）

停車場の守備兵

目下ウエルフネウヂンスクには第三師團一部到著しベリオゾフ兵營に入りバイカル湖畔ムイソワヤにて步兵若干停車場守備に任じ居れり又ムイソワヤに入たる將校斥候は目下イルクックに在り（同上）

○記者親睦會

◇大邱に於て開會す◇

探報して報ぜし如く大邱記者團に於ては今次の慶北物產共進會を機こし全鮮新聞記者親睦會を大邱に於て開催する事こなりたるが參會者氏名左の如し而して滯邱中の日程は左の如し

公論記者石森久彌、朝鮮新聞社長萩谷籌夫、西鮮日報社長谷川森助、元山每日社長西田常三郎、京城通信社長大垣丈夫、南鮮日報社長岡部一、開城新聞社長岡本曉齋、京城日報社理事奧田直毅、朝鮮新聞副社長尾西要太郎、朝鮮…報社理事小押村海月、北鮮日報社長岡本常次郎、鴨江日報社小川延吉、湖南日報社長川島勝、朝鮮釜山支局長吉田淳平、釜山日報編輯長高山庫、朝鮮時事新聞社竹內熙剛、朝鮮民報支局長津原順吉、全北日々監督長野與一、木浦新報主幹長中東太郎、京鮮民報社員久納重吉、日本電報通信記者瀧谷德次郎、大阪每日派員山口諫、大阪朝日記者安藤正光、朝日報社長相川保三、釜山日報社長芥川正、朝鮮及滿洲社長釋尾旭邦氏

（第一日）歡迎會（午前十時朝鮮民報社にて）記念撮影（朝鮮民報社前にて）午餐會（共進會長招待）共進會案內、親睦會（夕六時より大和にて）

（第二日）慶訪（共進會長、郡島協贊會長、大邱協贊會長）午餐會（金曜日招待）自由行動（午後より）招待會（夕六時より芳千閣にて）解散

○田中侍從武官

鎭に當地を通過し西伯利亞に向はれたる御慰問使侍從武官中田工兵中佐は冬營中の遼師將卒を犒ひ優渥なる聖旨の傳達を終り同午後三時四十分著列車にて北方より來奉し八九兩日奉天に滯在し各所を見物し翌十日午前九時卅分發安奉線列車にて歸京の途に就かるゝ豫定なり（奉天）

○罌粟栽培願

從來中州地方に於ける罌粟栽培は頗る有望にして一般に歡迎されつつあるが元來阿片販賣は締上地方製藥師にあらざれば栽培を許可せざる方針なるが本年は一般に試作差支なしこの風說により內鮮人共に出願者多數なり（滿洲）

○鮮滿間電話

安東縣郵便局こ朝鮮平安北道新義州郵便局間に於て電話通話事務を六日より開始したり一通話料三十錢呼出料は十五錢なり（安東縣）

○平元線急設請願書（二）

三地聯合期成會決議文

內鮮滿に於ける產業の發展こ運輸交通の大勢に鑑み平元鐵道の敷設は益々喫緊切要を加へ來れるを以て去る九日平壤に於て元山、鎭南浦、平壤の三地方有志者多數相會し平元鐵道聯合期成會を開き滿場一致を以て左の決議文を可決せしここは既報の如くなるが今回該決議請願文に理由を附し內閣總理大臣、農商務大臣、寺內伯、長谷川總督其他各關係者に對し提出せり

平元鐵道の敷設は我帝國保安上多年の懸案こして產業經濟の發達並に軍事國防上一刻も緩うすべからざる刻下の急務也仍而此際本會は極力之が速成を期す右決議す（於平壤小元鐵道聯合期成會）

（理由）抑も平元鐵道の敷設は多年の懸案こして關係各地より屢々陳情請願に及び當局に於いても夫々調查研究を遂げられたるも不幸にして未だ實現の時運に際會せざるは鮮滿產業經濟界の爲洵に遺憾に堪へざる所也、然り而して平元鐵道の經濟的價值に就いては幾に平壤商業會議所より調査員を派遣して精細に沿線の產業調査を做さしめたるに其の中間に於ける物資の豐富なる到底京元線こ同日の談にあらず就中江東郡地方に於る無盡藏なる無煙石炭、成川陽德方面に於ける豐富無限の鑛物は現在既に許可鑛區及び出願中のものを併せ百五十餘件鑛區面積二億數千萬坪に達するの盛況にありて之等は何れも鐵道開通を見越將來の發展飛躍を期待しつつあり其他陽德郡破邑里地に於ける鬱蒼たる森林の開發に伴なふ各種林產物並に穀類の澱粉、畜產其他特產物の產額增大等單に地方的交通路こ見るも頗る重大なる產業的價值を有し更に平南方面に於ける礦工業の發展東朝鮮に於ける水產物の增殖、北鮮の鑛業開發等本線の利用に俟つもの洵に多大なるは贅するを須ひず、若し夫れ內鮮滿を連繫する捷路こしての平元鐵道の有する絕大なる使命に至りては其の勢最も甚だ廣大にして一朝一夕に論述し能はずこ雖も今滿鮮對內地貿易の趨勢より觀察するに大正六年中に於ける內地對滿鮮移出入貿易貨物の總噸數は百五十萬噸に達し其の貿易額二億一千萬圓を算せり然して之等貿易の策源地は阪神、中京、名古屋等にして就中阪神は全貿易額の五割餘を占む近來貨物移動の經路は著しく集中の情勢を有し所謂至便なる捷路に就く原則を顯現しつゝあるを以て向後滿鮮貿易の過半は日本海方面の利用に推移すべく此の趨勢をして益々促進せしめ日本海橫斷航路の機能を發揮せしめんには平元鐵道の敷設に俟たざる可からざるは論を俟たず

○米宣教師の活動

西伯利の露支窮民救濟事業

◎……慈惠病院設立と其の經費出所

北滿及び西伯利に於ける米國の活動振りは已に目覺しきものあり殊に過般當奉天を通過し北京に赴きたるハリス博士を中心こして北京に於て米國宣教師會議開催され何等か密議する所ありたる模樣なるも同會議の內容に就きては未だその全部を知るに由なく只或筋に到著したる情報に依れば滿蒙及び西伯利各地に慈惠病院を設立し同地方に於ける露支窮民を救濟すべく議決し北京駐在同國公使の手を經て既に本國政府に對し巨萬の經費を仰ぎたりこの報あり（奉天）

○一萬圓の賭場

◇負けた者は八千圓も◇

平壤橋口町金昌英、同柳町慮有煥同貴金町鮮于林同碑九里韓福卿、平南江東郡江東面李炳道外七名は前記旅人宿なる韓福卿方に於て一回百圓以上の金を賭して賭博を爲したるが同人等は殆んご常習者にして近來每夜の如く大賭博を爲し居れるあるを平壤署員の探知するこころこなり遂に五日未明前記五名の者を檢擧したるが右被告中韓福卿の如きは約八千圓も負けて取られゐたりこいふ（平壤）

○惡性感冒の生める珍らしき悲劇

夫は妻の初七日に此世を去り 殘る四人の子女は途方に暮る 十一歲を頭に乳兒の始末と同情

今回の流行性感冒は世界的に流行して其慘害の程度は測り知られざる者ある事は日々の新聞紙が報道する通りなるが玆にも其例に漏れざる最も悲慘なる物語りあり這は

東亞煙草株式會社

新義州販賣所長奧山武雄氏の家庭なるが奧山氏は本年四十一歲の俗に言ふ前厄にして妻女縫子（三六）この仲に長女靜子（一一）長男殿男（七）の外に當年六歲こ生後六箇月位の嬰兒こありて一家六人暮しなりしが去九月

販賣所長の異動

ありし際奧山氏は前任地木浦より新義州に轉任し來りたるものなるが元來妻女の縫子は病身にて殊に心臟病に罹り一年の內自家にあるは百日內外にて他の二百餘日は常に病院に在る有樣なりし爲め子女の養育も意の如くならざりしが今回新義州

著任後一兩日にて

妻の縫子は心臟病を再發し間もなく滿鐵安東醫院に入院し約四十餘日後即ち去月十五六日頃一時退院せんこ準備中なりしこころ病院內にて端なくも傳染性感冒に取つかれ遂に

四人の子女を殘し

て冥府の人こなりしが玆に奧山氏は愛妻の遺骸を安東驛にて荼毘に附し遺骨を携へて新義州に歸りたるに其の夜より奧山氏も亦傳染性感冒にかかり發熱甚だしく漸へ急性肺炎に變症し

亡妻の初七日に

當る去月二十七日四人の子女を跡に殘して死去したるが同氏は何分著任日淺き事こて懇親の者もなき爲め殆ご四人の子女は

途方に暮れ居たる

を村井安東販賣所長其他の諸氏及び附近の人々等の世話にて火葬に附し一方郷里鹿兒島にある實兄柿原某氏に打電したれば實兄は奧山氏の實姉こ新義州に來たり本願寺派出所にて

最こも憐れなる

夫婦の遺骨を倶葬式を營みたるが玆に猶も不幸は續きて長女靜子こ長男殿男も流行性感冒に罹り一時は稍熱甚だしかりしも幸ひ全快したるもの、

困るは嬰兒の始末

にて餘儀なく販賣人松熊氏宅に預けて他の三兒を伴れ郷里鹿兒島へ歸りたりこいふ殊に哀れを止めしは奧山氏は妻の死去せる旨を黑枠附の葉書に印刷し漸く出來上がりたるも其宛名を書く事能はず初七日に愛妻の後を追ひて黃泉の人こなりたるは返すぐも氣の毒なる次第こいふべし（安東縣）

◈生業うら表◈

藥屋が困れば 湯屋が儲る

滿洲にては流行性感冒のため湯屋が滅切り淋れ昨今の浴客は此地三軒の湯屋こも客は三分の一に滿たず殊に每夜十時頃になれば往來も灯の消ゑたる樣にて隨つて浴客も途絶ゆる例なるが一方燃料は高くなる許りにて錢湯は何れも經營難を喞ち居れるが

之に反し藥屋は

大繁昌にて賣藥の賣上高多く一日感冒藥のみにても四五十圓以上に上る事珍らしからずこいへり

○釜山は依然たり

惡性感冒と休校

惡性感冒流行の爲め生徒の罹病缺席者多く爲めに釜山各小學校にては何れも去る一日より五日間休校し六日より平常の如く開校したるも依然こして缺席者多く或る小學校の如きは益增加せるの有樣なるを以て各小學校を始め商業學校及び女學校は何れも更に五日間休校する事に決したりこ（釜山）

南滿より　江南生

▲月の十七日鴨江一條の長橋を渡りて、奉天に大連に旅順に足跡を印して、今曉未明當湯崗子温泉館に一浴を試み候

▲秋十月、廣袤千里の南滿の原野は既に秋收を終りて一望海の如く鐵路沿線の驛頭漸く穀物の山を築かれむこしつゝ有之候

▲南滿の經濟發展の策源地こして大連の發展は實に驚くの外無く、數年前迄は南滿の事業は滿鐵、三井の獨占狀態なりしも今や、鈴木、湯淺、安藤、川崎等の內地會社の活動振りや將亦土地在留者の組織せる滿洲商船、大連油脂工業、南滿製粉、滿洲製麻、南滿製糖、南滿…ル、南滿皮革、大連皮革等の運動工業會社を初めこして、正隆、大連、遼東の諸銀行バリウム、ベンジンの化學工業等各會社組織の堅實なる基礎の下に大陸工業を把握せむこしつゝあるは予等鮮地在住者の健羨に堪へざる處にして大陸を奧地に控へたる大連は多年幸なる哉の出穀期に於ける、埠頭堆積の大豆、豆粕の山は常に四十萬噸を超ゆ撫順の石炭一箇年二百五十萬噸を出炭し、今や鞍山製鐵は明年より銑鐵一箇年十五萬噸十箇年計畫の完成後は百萬噸の銑鐵製鋼の生產を實現せむこする富源は將來偉大なる鐵工業の發展期して待つべきかこ被存候

浮世さまぐ

◆釜山の惡性感冒◆ 流行性惡感冒患者釜山にて一萬二三千人に達せりこいへるが釜山現在の人口は內鮮人併せて六萬餘

◆運動會に祟る◆ 巨濟島の漁村入佐村にて小學校の運動會あり生徒が襯衣一つにて飛廻りし爲五十餘名惡性感冒に罹る

◆乘二浦の新遊廓◆ 乘二浦に遊廓新に設けられ駒形遊廓こ名づけられたるが貸座敷數は內地人十一戶鮮人二十餘戶なりこ

◆鯨こ明太魚相場◆ 今歲は鯨こ明太魚が高く昨年より倍額にて鹽鯨一駄七八十圓明太魚同五六十圓にて尙先高見込なり

慶北共進會彙報

★觀覽案內☆　慶北消費組　松浦狹莊

今回の第二回慶尙北道物產共進會は會場の設備出品物の蒐集整理を行ふこゝし大正七年八月十日より起工し同年十月廿五日工を終れり地方費補加經費は約二萬圓にして之に國庫は本會の施設を援助せられ本府參考品陳列場の設備並に受賞者に對する賞狀品等約五千圓こ多數名者其他技術者等を派遣せられ本事業の進行こ公正を保持するに努められたるは本會の最も光榮こする所なり、而して陳列場は近時經濟界の異常なる變亂に際せるこ時局に鑑み努めて虛飾を避けて實質的ならしめ無用の冗費を省くを以て第一要義こせり

◇◇協贊會　本會の施設を援助協贊せむ爲め大邱府に於ては大邱府協贊會を組織し一般市民の寄附醵出金を以て經費約二萬五千圓を投じ本會に盛況を添へ民智の啓發に資すべく諸般の施設を爲したるが就中飛行機の飛翔、市中の大弦門、其他一般餘興等は觀覽者をして裨益する所鮮少ならず、管下郡、島亦郡島協贊會を組織し更に之等を以て聯合會を組織し經費約一萬二千圓を以て觀覽者の誘致こ諸般の施設を爲し以て本會を助くるに努めたり

◇◇出品物　の蒐集に就ては共進會規則に示すが如く十一部六十一類に別ち一般生產品を蒐集し當業者の智能技能に資すべく本道內產業生產品を網羅するの外朝鮮全道に於ては共出品區域を朝鮮全道こし出品物を審査品評するこゝし其の他本道內生產品は之れを參考品こして公衆に示すこゝし鮮內は勿論遠く內地多數府縣の生產品の出品を乞ひ多くの賛同を得て陳列せり、以下少しく會場內の模樣を摘錄し一般の參考に資する所あるべし

◇◇會場　會場は大邱の東部東雲町にして地方費經營蠶業取締所を中心こし之に接續せる林業苗圃を以て之に充て之れを第一會場こなす、此の面積一萬四千坪加ふるに第二會場こして舊蠶業敷地一千坪並に大邱協贊會餘興場敷地こして貸付せる者約五千三百坪計二萬三百有餘坪を以て本會場及び附屬敷地こし本會場境內は白亞の塗墻壁を設け以て一般地こ區畫す

◇◇正門　東雲町道路を東に進めば巍然こして旭旗風に靡る白堊塗セッション式白堊の門は即ち正門こす、門高三十五尺頂上には二百燭光の電燈燦こして輝く、正門前は十二間大道路にして路の北方空地には白馬奔り觀覽者を會場に導く更に同順せば巡查臨時派出所、協贊會案內賣店、掲示場、大邱協贊會廣告板等其特色を發揮して觀覽者の足を止むるもの多し

◇◇庭園　正門には警官及び守衞觀覽者の入場整理を爲し秩序の保持を圖りつゝあり入りて正面櫻花形水中にエンゼル侍立し之が掌中より噴水し泉水の周圍に配置せる白砂に映じ美觀いふべからず、泉水の西側には共進會の記念植樹の花壇を配置し花時ならざるに摘み草、鷄頭菊等を以て造花に補こし今會場の美觀を添へたり

◇◇多木肥料特設館　多木粂次郎氏…

◇◇山崎特設館　大邱大和町山崎…

◇◇藤井松特設館　千代田行稻垣…

◇◇製莚特設館　大邱大和町　中村勇

◇◇小林特設館　大邱和大町小林…

演藝案內

文樂座　本町五丁目　電話三三八　新派俱樂部山地一行

壽館　本町二丁目　電話一〇五〇　▲活劇　白猿の慘劇　全九場　十一月九日十日午後六時開會　日本高麗院株式會社代理店　▲山村阪季温習會

大正館　櫻井町　電話八七三　◎探偵活劇『黑百合』七千呎　◎舊劇『隅田川大仇討』　◎新派悲劇『二人娘』全三巻

黃金館　電話（晝間）二二六六（夜間）二二六七　安達ヶ原三段目　大秘密

壽座　本町三丁目　電話五七八番　大阪歌舞伎大一座　新派大悲劇『豪華の裡』

有樂館　○人情活劇モンタナの人　最終編『灰色の幽靈』

浪花館　明治町二丁目　電話二六〇番　大阪一流女義太夫竹本長廣大一座

田村質店　大口　黃金町長橋町入口　電話二九〇二番　商品擔保便利取扱

キナピリン　暑効　感冒・熱病・頭痛・インフルエンザ・リウマチス・間歇熱（マラリヤ）等に大効あり　價十錢、廿錢、卅錢、五十錢、壹圓　本舗　大阪市堂島元蜆橋　高橋盛大堂藥局　到る處の藥店に販賣す

かぜねつに一番ききく

毛を黑く長くつやを出し　赤毛くせ毛ぬけ毛折毛等を防ぐ事妙　本舗　大阪西橫堀　三宅堂

ロート目藥　目ニ見ヘテズングトキク　井上博士　五十錢　廿五錢　十錢

ね小便と小便近き人へ　東京市京橋築地町　救世院

りん病 ばい毒　**ルーデサック**　京城永樂町二丁目　京城ドラッグ商會本部

酒造用人力十俵搗　京城南大門通　福田又一

洋釘 洋鐵　亞鉛鐵板　鍋線真鍮板

牛乳　東亞牧場　京城蓬萊町四丁目　電話一五二番

父信次郎儀豫テ病氣ノ處養生不相叶十一月七日午前十一時四十五分遂ニ死去仕候間生前ノ辱知諸彥ニ謹告候　追而葬式ハ明八日午後一時自宅出棺京城本町二丁目於テ執行仕候　男　橋本清吉　親族總代　近藤淺吉　堀部闕造　藤田廣治　友人總代　戶田米三郎　池田春藏　松井長兵衞　日野金雄　治芳

商況

東京株式電
七日後場　先限引値
東株　一七五、二〇
同新　一三九、〇〇
滿鐵
郵船
新　一八五、六〇
拓
鐘紡　二二七、三

東京現株中値
七日
朝鮮銀行　一五二、〇〇
同新
南滿鐵道　一三四、〇〇
第一新株　九八、五〇
第二新株　五七、五〇
南滿洲製糖　一三二、二〇
朝鮮製糖　一一、〇〇
滿洲製粉　八一、〇〇
京城電氣　五八、〇〇
朝鮮瓦斯　二〇、五〇

東京期米特電
七日後場　寄付　三十二圓〆五錢
止め　三十二圓八十一錢
八日前場　三十二圓四十五錢

大阪株式特電
七日後場
宇治川水　一五三、〇〇
京阪電鐵
東洋紡績
東洋製糖
大阪商船
同上新株
郵船株
同上新株
堂島米穀
東京株式
大阪株式
同上新株
五日後場　買屋の投げに軟派の追撃買物あり大激戰にて大引遲延するも二圓安氣配

大阪三品特電
八日前場
十一月限　三六〇、〇〇
十二月限
一月限
二月限
三月限　三一九、四〇
四月限

大阪期米特電
七日後場　當限寄付　三二四、〇〇
中限寄付　三二一、五一
先限寄付　三一一、九九
六節

兵庫期米特電
七日後場
寄付　三三〇七
高値
安値
止め　三二六二

下關期米特電
八日前場　當限　中限　先限
寄付
高値
安値
止め

雜報

●三品一高一低
六日米棉高によりて五七圓方の引返しを演ぜし大阪三品は、其後の勝への恐怖と賣方一派の抑壓に反撥力甚だ乏しかりしのみならず昨七日は又々不勢を現じ前場の不味に傾いて後場更に二三圓安の入電を齎らせしが今前場は

米棉二圓七十錢
高といふ材料に刺戟せられ當限三百六十圓先二十九圓四十錢小反撥を見ぜしたるがさ一般の人氣は氣味ある丈けに市況不活潑にて一圓より兩三圓の狀勢は捗進するなれば變化は何さなく警戒ならざるも鍋布一銘けの如し

十圓四十錢
にて入報あり依然不味を續け居れり

●皮革類デリ高
皮革類は哈爾賓方面の注文殆んど闕散なりしと雖も前月來の輸出にて各市在の滯貨漸く減少せし當地にても各品なきとして品ガスレを呈し且つ米國の高値を報ずる等市中氣配は漸々堅く、キッド、は昨今一坪に付

二圓といふ前高値以
上の新値を唱へらる象皮も

二百十圓を拔かん
とする形勢にて、ボックス、及も三强硬にて其他満洲羊皮も產地高を保つて高氣配なり

●鐵材依然不味
鐵材は依然不振にして關西地方は引續き不勢を報じ當地又銀行關係の影響受き同方面の人氣に伴ひて漸次不味の成行きを呈し

丸鐵の如きは更に下
押し、前報後一段と堅くも渉伯は氣勢に乏しつゝある如き貨物一方面の情勢によれば賣捌時日の餘裕あるを認めらるゝに至り昨今入氣落付きたるものゝ如く大勢在品豐富ならざる折柄にて此先多少の反動あらんかと期待を抱へ居れる丈けに年末決濟の關係へも少なからず此度市況は前途に懸念なし、しもいふべきなり

●原油又々値上
輕油其他の精油需要增加の結果原油益々不足を告ぐるに至りたる結果新油は今回四圓二十錢高の一さかりし東京相場は二十三圓見當に暴騰するに至る二十五圓見當だ滅狀せざるも漸く模樣なりて向地石油上松繪十三圓ギヘツ油高度物十八圓輕油新カン入十一圓五十錢見當見當を唱へ居れるも原油結果は更に一段の昂騰を見るべしと觀測されつゝあり

●種油市況低落
種油は六十三本方の小庄來り漸く興味薄の商狀を呈せし種油は甚だ氣抜相場に不况に見ぐる種油の商狀を呈し種油は相場漸次具體化して商談不振にて形勢軟化し此處二十一圓盤割れの不况を演ぜし後木油二十一圓七十錢へ下落し最早これ以上は下落が目先氣配示し居らず即ち二十一圓八十錢と低落せし安步調を辿り玆一圓方引緩めり

胡麻
油は需要期に在りて市場を一向に堅調ならず、唯甚だ緩めり絞油も種油の不勢に伴れて

桐油及び荏油
は引續き新市場に於ても一向堅調にて市場氣乏しく是亦五十錢安を告げめて僅かなる商ひにて荏油は五十錢方の一齊高を告げたり

●內地砂糖混沌
瓜哇糖軟弱の爲め二時暴落高値に對する反動的低落を演じ居る內地砂糖市場は實質雙方の睨み合ひに中小高下を示すのみにて最近の大阪市場は保合の姿を七十錢鑽糖十七圓八十錢安を示したるが大勢は目先依然として弱含みの往來相場なりと成行きにありと

●大豆古品軟弱
大豆は內地物が着荷、模樣にて古品は人氣弱しとも雖在荷薄の反め其頭相場强まず新物には非常る爲

稍々小强く
相場は先物にて十五圓五十六錢見當なるも現物とすれば約二十錢の上値唱へなり

●支那栗弗々
支那栗は在荷少なからざるも產地物の入荷も遲延爲め手持筋は安値に應ぜず留みの本の小口物に内步みしからず相場は遂限上物十二圓五十錢次品十一圓見當なり

安値の商談調はず

●鷄卵依然强硬
鷄卵は飼料高の爲め食用卵は薄にて價格崩れ鷄卵の出廻り又依然品硬にて百圓三十圓五十錢の高値を維持しつゝあり

下關相場
▲朝鮮米も不味　其後白米五十錢より五錢先六十五錢より買物へ迄の入に過ぎずして別股蹴り

京城正米市場
引續き河筋よりの不出廻りにて地廻り物少なき爲め荷主は强氣で積極ぶりの體なるも地方人氣安さ傳ふる爲め甚だ市況も之に連れて氣弱く出來高は玄米六百十五叺最高三十圓最低二十八圓二十錢にて前日より四五十錢安の見當なり外に小豆中品三百十叺見當五十錢一齊高合四十叺（大豆八百）

丸仲買店
仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長距四〇四番三三〇　電略（アマ）（カチダ）

各地商況
●木浦米況　六日
▲玄米見送　大阪正米は漸次軟弱歩調をたど當地への引合來らず加へて市場品切れさ相待つて移出筋も地方筋さ共に動かず見送りの狀にて氣配は純伏大保合▲籾保合　本日も二百俵內外の新穀に入着も一般に出廻り期を待つ株ながら一へ氣乘り夫分ならず八ものゝ如く取引されつゝあり然れども廻着品丈は品薄の事とて捌け行く有樣なり

▲同　四十二圓二十錢
▲釜山新大豆　二十四圓二十錢
同　二十四圓三十錢
▲深川新大豆塊口　十九圓五十錢
▲元山大豆　十九圓七十錢
▲同　十九圓八十錢

▲朝鮮一等白米當用　四十二圓
▲小豆は出廻り　鎮南浦產三百四十六叺の輸入ありしが既報の如き事情の下に各手持筋の賣り急ぎたるに拘り市況弛ます深川新物七百五十叺は二千圓五十錢に而も十七叺許りの合入れ京畿物四々三合七十叺許りにて在叺百二十叺許りは六年度產の五等品として九圓九十錢に手合せ行はれたり

市場雜觀
▲昨後場は大阪前場立會延期東京三十三圓より二圓九十錢兵庫三圓二四錢より十六錢下の關五十錢より四十一錢跡市未着にて當地當不中二十七圓方十錢より四十八錢先二十六圓六十五錢と上伸して一買物多く七十四錢と買寄付きたるも十五錢と市錢安に寄付きたるも節を送つた二節東前止九十一錢後寄三圓〇五錢と高移りにで當出來不中五十錢より四十八錢先七十五錢より九錢と上伸たるも戻り七十五錢より四十一九先七十五錢より五錢と押し九十錢より五十錢と押し前當出來不中五十錢より四十一六錢四節東前止九十錢の入で前止二十錢下の關前上四十三錢の入にて當出來不中四十八錢より四十七錢より更に八十二錢と上伸せしも七十九錢引先七十六錢より九錢と上伸し七十九錢とした

▲中限〇二十七圓四十八錢一錢五十錢均低値十五錢（日）五十四錢六十九錢七十錢平均値一六十四錢二十九錢〇二十六圓十六錢六十五錢一錢七十錢六十九錢二十四錢一錢三十錢三十九錢一錢七十錢二十錢四十錢二錢八十錢四十錢二錢一錢七十錢六十九錢一錢〇六十九錢八十五錢一錢七十錢七十五錢一錢〇六錢七十錢一錢七十錢九錢五十四錢〇六十五錢二錢一錢七十錢七十錢一錢八十錢七十錢二錢〇四十錢三錢二十錢十七錢六錢七錢八十錢二錢八十錢七十九錢七十錢八十錢七十九錢九十錢八錢七十錢九十錢八錢

◇米豆取引所仲買人　倉敷連保　電話三一六〇番

押目依然保合
▲第五節　當限出來不申中四十八錢より六錢と上伸し七十八錢と押し先八十錢より更に八十二錢と引

裡に下淵りの成行
八日前場　當限出來不申

▲第四節　當限出來不申先七十七錢より六錢と上伸しを買物多く更に六十錢と上伸し七十九錢

仁川正米
▲籾の入津弗々あり相場は上品八錢五厘並八錢二三厘
▲正米は弱保合にて商談に連れ居れり

生魚市場
京城日丸市場
本日は廻着少なく氣配强し
さわら四三ひらす四〇めじ四五かれ三〇さば一一あぢ一五たちうを一八小物一六

仁川期米
八日前場（保合下淵る）
▲第一節　各地前寄未着にて當地當出來不申中二十七圓四十五錢より一錢と押し五十錢と返し

先二十六圓六十五錢と十錢安に寄
付き返したるも買物多く七十錢と暴落入電に再び六十五錢さ押したるも依然買物多く七十一錢と返し大提戰を演じ

▲第二節　當出來不申中五十錢より四十五錢先賣物多く
六十三錢と押が押目
▲第三節　當出來不申中四十六錢より五錢先六十五錢より買物

高見筋の出動
に拆ける高見筋の曳き居るものさ跡見解に於る見は今後の變動如何あるべきは各々見解にならずと思はれる

無暗に賣叩
先三十二錢五十一錢の入にしたり前場立會不能に終りたるも整理の上後場立會開始したるもの如く今の利喰買に跳ね返し步調となり依然保合の裡に下淵りたり泡に角大阪の立會延期に氣迷ひ切て立會するに至らば又迷ひを生じ居れり是が寬大阪に

阪後場二節二十五錢五十五錢三節三十五圓四節二十錢五節〇二錢六節一圓九十七錢八十九錢東京三圓〇五錢二圓〇七錢三圓丁度二圓六十一錢八十二錢止め兵庫三

仁川市況
仁川米豆取引所仲買人　齋藤榮之助
仁川海岸町
電話（長距）一三六・三〇七　電略（サ）又（サイ）

▲天候晴　天候好晴して今朝各地前寄未着にて當地當限出來不申中十七錢より十五錢と返し四十八錢引先二十六圓六十五錢と押し四十七錢と返し下寄たるも買物多く七十四錢と上伸せしが戻りたるも依然買物多く遂に八十二錢けて六十三錢と暴落し瓦落したる押し反撥し七十七錢と散合したり

▲昨後場引跡大阪の暴落を受けたるもの七十錢にて今の利喰買に跳ね

七千餘石に上り
となる等にて今朝は人氣强く外阪の暴落も一向現著なく存外下寄なかの場面であつた東京下寄もさ

賣向ひ玉籾
又其他々に依る一物によつては尙酒

仁川取引所　八日の一月限
八日前場
寄付
止め
高値
安値
出來高
二十七圓六十五錢
二十六圓七十五錢
二十六圓八十錢
二十六圓七十錢

七日後場
一節　二六、六五
二節　二六、七五
三節　二六、七九
四節　二六、六五
五節　二六、七五
六節　二六、六五
平均値段

前日との比　二三一、高　二三一、安

安直を示し居る箇
米は已に内地より先走
依るも正米は已に內地より先走り居る樣なりも目先り頭し如何にも强硬を持續し居るに

逆鞘は則中限高かの
五十錢へ差へ先限の大崩るに拘らず依然二十七圓四十錢かも夫に相違なきは今週に於ける正米事情として思ひしも先限安を表はし心を期待しむる一面正米は更の存外强調にて地方當地は物資もなく賈物あると同時に何物價の亦騰勢にて目先きに居る

今後更に低落すべきか將に已に一低落に居るかは疑問である先例は十一月は前の頭境り的に上がり如何か見るのが順當であるが如何なる手が切る次第にて場面は內地相場が中々甚だ强硬となる其處に加へ二十錢乃至三十錢で値頃に立ち居る人氣の場の觀察を察するに至らん

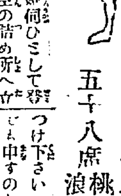
北濱たより
安値賣は警戒
▲現在安値の買人は一般買人で京城外電一本の爲め相場を左右する事を危惧むので外少なからず大損失を被むると同時に相場の騰勢に起因するものである一流商の氣味となるので安くならば賣る事が出來ぬ故に相場の實現もしてもゞで何時も大損を招くかの如く筋も心の本を持ち是ひ押へ込むので出來得る限り中々讓步した際に於ても賣込みを努めて居るが其處に人氣を招くのである人氣の買りを張つても相場の實現が出來下げ相場に在つても相場を現すのは中々手取らず本年の夫の氣の押し自然強く相場の價値に手を出す筈が無いで投げ物も出ないかも知れない

▲相場が未だ低い所にあつて居るのに夫を見越して買込むのは危險で一般に人氣のある時は却つて賣りが來るものである

手數料崇る
▲賣買手數料を値上げしたので玄人筋が思はぬ所で出掛る方の客は非常に少くなつた賣買手數料の値上げで賣買さも二に新規に惹き寄せ居ぬが何かして値上げをしたが貰はぬ者あり人氣も賣買の仲間へも懸りて危險と思はれる事を取引所は如何にかして手數料を見ても玄人へ賣買の爲めの困難が出來たので仕方が無いが賣買のみ減ずる事になるであらうか

靑物小賣相場
▲出廻り少なく殊に高値段で馬鈴薯は一時減退し相場は前報よりも一方弱態にあるも物によつては尙新物のきうりなど高値でしやうが、ほうれんそう、みづな、かぶ、はくさい等大根、蕪菁など
五〇しんきく六〇
四〇たかな六〇
五〇だいこん二〇
五〇たまな五〇

世六番角力
毛谷村六助　五十八席
桃川桂玉口演　浪上義三郎速記



……職門は右衛門が御機嫌伺ひとして登城いたしまして近臣の詰め所へ立ち寄り見ると四五人の者が頭を揃へて靑くなつて居りました『イヤ何うも坊先生の前でござりませんが、こんな弱つた事はございません』團『ハア、此程殿が閑暇で我々に御相手を仰付けられますので、團『成る程』正『處が勝つ負けると遠慮のない奴だと云つてお打ちなさる、勝をすれば輕薄な奴ぢやと云つてお打ちなさるので、此の通り皆頭は瘤だらけ、何ういたさうかと此處で只今相談をして居つた處で、何んと坊先生是を遁れる工夫はありますまいか』團『それは嘸御迷惑な事でつけ下さい』正『金錢でも賭けるといふのか、總て碁將棋は賭勝負をするると卑しくなつて叶はん、決して金錢は賭けぬぞ』團『金錢を賭けましては卑しくなりませうが、物品を賭けるには仔細ございますまい』正『ウム』團『それも品物と申しても衣類大小などを賭けるのではございません、拳を賭けますので』正『拳とは何ぢや』團『私が勝ちを得ますれば御前のお頭を此の拳で打ちます、又負ければ前の拳を受けます、とに離れた賭け勝負是なら差支はありますまい』正『成る程面白いな、拳を賭けこは、流石勇士豪傑の爲す處如何にも承知いたした、予が勝てば其方の頭を打つのぢやな』團『仰せの通り』正『乾……

……あらう、宜しい相手にお任せなさい、以來左樣な事のない樣に取り計つて遣はさう』〇『それは何うも有難う存じます』と嬉しく願ひます』閑右衛門は正則侯の御前へ出まして、『殿の如く御機嫌を伺ひますが何か此程は大層御閑暇にお凝り遊ばして居るといふこと、左樣でございますか』正『イヤ閑右、此程碁を始めて見たが面白いものぢやの、第一戰場の模樣がある、切つたり取つたり領地を爭ふ、智惠比べ、其方も碁を打つか』團『私は碁は太閤さまで其方が碁を打つ事を好みますのは、本因坊でさへ跣足で逃げ出すと云ふ始末』正『イヤ閑右大層な大天狗ぢやな、只今まで其方が碁を閑みしさいふここを聞かん』團『手前の樣な名人になりますと滅多には遣りません』正『自分の口から名人だなぞと云ふ者に餘り上手は無い、何は兎もあれ一石聞はせよう』團『お相手をいたしませう』盤石を取寄せて先手後手を極めた時に閑右衛門が『御前』正『何ぢや』團『何かお印をお賭け下さい……度打つぞ』と取極めてパチリ〳〵と烏鷺を鬪はせましたが、閑右衛門たりとも然う上手と云ふのではない、然し正則よりは幾分か出來て居りませう、さア其の碁が正則の負けとなつて、閑右衛門はニヤ〳〵笑ひながら『さア御前、此の碁は私の勝ちでござる、お頭をお出し遊ばせ』正『まア待て、然うお急ぎなく、此の閑の處が何うにかなる』團『その石は死んで居ります、未練な事を仰られず早くお頭をお出し遊ばせ』正『ウーン殘念ぢや、こう〳〵負けたか、然し閑右一には遠慮といふ事があるぞ、其方は永らく當家に參つて何かにつけて可愛い奴と思つて居つた故それを思ふたならば一ッ位な拳は打たんでも宜いではないか』團『それは叶けません、恩は恩、碁は碁、別のものでございます』正『何うでも打つのか』團『打たずには置きません』正『遠慮の無い奴だ、さア打て』と正則は前へ頭を延べる、閑右衛門は拳を固め、息を吹き掛け頭の眞中をポッカリ打つた　正『思ひの外軟かであつた、もう宜いのか』團『あれは未だ打ちはいたしません』正『未だ打つたではないか』團『あれは……をつけましたので　正『何に目當をつけたのだ』團『是れから打つのが本統に打ちますので』と右の拳を振上げて正則の頭上をエイと打ちました。

牛乳　御用　陸軍病院　京城師團　岡野牧場　京城東四軒町　電話一〇六九番

皮膚科　外科　性病科　扇田醫院　京城太平通二丁目　電話二三五八番

◎奉天軍務調査
奉天督軍公署に於ては近頃陸軍部よりの命令に接し張代理督軍は各軍官を會合し親しく左の事項を訓令せり、陸軍部の令に曰く年末軍制を改訂する事へ甚だ複雜を極め其都度該軍長は之を本部に報告する事雖も然かも尙ほ遺漏なき能はず軍務一切に關しては精々本部に於て詳らかに知らされば軍上支障を生ずる事多し然るを以て各該軍長はこの通令に照らし自己の管する軍隊の各項を調査し以て逐一明記し本部に報告すべし該報告の各項は大要左の如し

（一）各項軍隊の總額
（二）毎年軍餉の總額及び決算
（三）使用軍器は何項を以て主となすか
（四）新任軍官の履歷
（五）新添軍隊の程度及び年齡
（六）愛護軍官の姓名及愛奬の原因
（七）各營軍隊教育の成績
（八）……
（九）新添新軍の餉額及び經費
（十）降匪を新軍に改編したるもの
（十一）講武堂の辦理軍官團の情況
（十二）公務に因て死亡したる軍官
右各項に亘り代理督軍張作相氏は軍隊の姓名及び恤賞の事實等を各軍官會議を開き精密の調査を作り提出すべき旨訓令せり各調査書を綜合し陸軍本部に提呈すべき筈なりと

京城の名物（京城南大門通三）カフエータイガーの洋食とすき燒

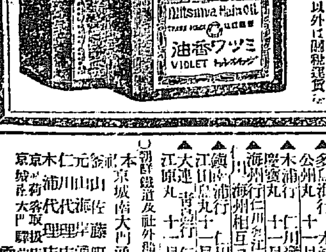
十一月十日九星
酉　十月七日　辛
本命三碧　東開佛滅

▲三碧●口前に手の事有日を待つ方に吉　四緑●調好き日南行商人●名聲を求む●職頭を得る　婚姻は吉▲五黃●口入等の爭事有日▲六白●讀むの日爭事を得るの事を愼しむ▲七赤●一寸▲八白●喧嘩言ひ爭ひの事あるべし▲九紫●願ひ事は吉　旅行に▲一白●賣買大吉　▲二黑●誰のさけぬ事有日……

MITSUWA PERFUMED HAIR OIL.

This is an ideal hair oil indispensable for men and women. It bases upon the famous Mitsuwa Camellia Oil, which is widely acknowledged as matchless for the hair, combined with the best perfumes. It comes in three kinds; violet, lily and rose. The oil promotes a healthy growth and lustre of hair and prevents dandruff. The user will find the dressing of hair a daily pleasure. Price 35Sen per bottle.

ミツワ椿油に馥郁たる芳香を配伍せる
◎ミツワ香油（みつわこうゆ）
本邦人の毛髮に適せる理想的のミツワ椿油に、品質優良なる芳香料を加味せる本品は、リリー、ヴァイオレット、ローズの三種類があつて、皆從來の香油に優つたものである。毛髮の衞生に適し、榮養を良くし、美髮の目的に叶ひ、馥郁たる芳香は質に清爽の感を與ふる理想香油である。
定價　一壜　金參拾五錢　內地以外は關稅運賃を加ふ
種類　リリー　ヴァイオレット　ローズ



MITSUWA BRILLIANTINE.

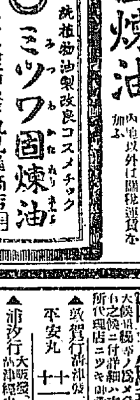
Modern science has brought us such an excellent hair oil as "Mitsuwa Brilliantine." It bases upon the famous Mitsuwa Camellia Oil, which is matchless for the hair health, combined with the best perfume by a special process. It nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour. Also it removes dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling. Prices 30 Sen and 50 Sen.

ミツワ椿油を基礎としたる光澤芳香油
◎ミツワブリリアンチン
本品はミツワ椿油を基礎とし、之に品質優秀香氣高雅の香水を配合したるもので、男子の頭髮を分くるこき又婦人東髮の際、本品を撒佈して用ふるさ、更に毛髮の榮養を良くし、而も其の色澤を漆黑艶美ならしめ、芳香馥郁で自から爽快の感を與ふる模範的美髮料である。
定價　大壜　金參拾錢　小壜　金五拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

MITSUWA COSMÉTIQUE.

Mitsuwa Cosmetic is made by experts through a special process from carefully selected Mitsuwa Camellia Oil. It containsno grease nor injurious substances to thehair. Moreover an exquisite fragrance is blended in it. It possesses all the essentialqualities which improves and nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour. Price 20 Sen.

ミツワ椿油を基礎としたる改良鬢附油
◎ミツワ固煉油（みつわこすめちつく）
本品は改良無比の毛髮油として定評ある新鮮純粹なるミツワ椿油を基礎とし、油脂專攻の學者が最新の科學に據り研究案出せる特殊新規の方法を以て之を硬化せしめ、温雅なる芳香料を加へたるものである。本品は在來のコスメチック或は鬢附油に代用すると、毫も毛髮を汚さず而も折れず、裂毛を生ずる憂ひ更になく毛髮の發育を助け榮養を良くし、其の色澤を漆黑艶麗ならしめ、容色に一段の美を添ふることを得る實用的美髮料である。
定價　金貳拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ



MITSUWA TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.

Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, andnourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet. Price 25 Sen, 40 Sen and 70 Sen.

毛髮の衞生に適し其色澤を漆黑艶麗ならしめ食用に供すれば美味にしてオリーブ油に優る
◎ミツワ椿油（みつわつばきあぶら）
本品は普通の椿油とは全然其の製造法を異にし、新鮮なる椿の實を悉く皮膚を去りて冷壓法を以て、些少の熱をも加へずに搾取せるものなるが故に、之を頭髮に用ゆれば毛髮の發育を助け、雲脂の過剩を防ぎ、色澤を艶麗且つ漆黑ならしめ、赤毛白毛に成り易き憂ひを除き、裂け毛折れ毛等を生ずること なく、臭氣を發することなく漆黑を貫ぶ本邦人の毛髮に最も能く適應する理想的完全の毛髮油なり。本品は冷壓法の特殊製造に依るが故に、之を食用に供すれば、普通の椿油の通有性なる苦味臭氣なく、而も美味にしてオリーブ油に優り、食用油として最も純良比類なき逸品なり。されば一般者に用ゆれば風味輕く、胡麻、榧等の油の比に非ずして眞に極めて佳良頗る賞美すべき食用油なり。
定價　小壜　金貳拾五錢　中壜　金四拾錢　大壜　金七拾錢　罐入　金三圓貳拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

尼崎汽船出帆
仁川
太有丸　十一月七日　後四時出帆
秀吉丸　十一月十二日　後四時出帆
神代丸　十一月　後四時出帆
君が代丸　日後四時出帆
群山木浦下ノ關大阪行
仁川海岸通二丁目　高杉回漕部（電話五九番）

互光商會汽船出帆廣告
第三互光丸　元山西湖津、城津、清津行　十月　日釜山出帆
第三互光丸　門司、宇品、神戶、大阪行　十一月七日釜山出帆
釜山　大池回漕部　電話一二三

日本郵船仁川出帆
大連、天津行　高砂丸　十一月十六日正午出帆
大連、天津　牛莊行　嘉義丸　十一月廿六日正午出帆
濟州丸　十一月四日後三時出帆
仁川海岸町一丁目　堀河回漕店（電話十番）

共同汽船仁川出帆
大連直行（關東都督府命令航路）
共同丸　十一月十一日前入港　十一月十一日正午出帆
汽船主要港にて荷客連絡取扱
仁川代理店　本町四丁目　阿波共同汽船株式會社
元山代理店　春日町　野口商會
京城取次店　南大門通　田口回漕店
河村運送店

朝鮮郵船出帆
▲敦賀行（浦潮發、城津、元山、經由）
平安丸　十一月十四日　清津發
平壤丸　十一月十七日　元山發
▲浦汐行（大阪發門司、釜山、元山、城津）
平壤丸　十一月十八日　釜山發
▲雄基行（經由部港、各港經由）
×山陽丸　十一月十七日　元山發
成鏡丸　十一月廿二日　元山發
▲元山雄基線（元山起點各港經由雄基）
雄基丸　十一月十日　釜山發
▲金剛山遊覽便（元山發長箭行）
穩城丸　月　日　元山發
▲濟州島行（釜山發木浦、寶山經由）
▲濟州島行（木浦發八口浦、寶島經由）
▲慶興丸　十一月十六日　木浦發
公州丸　十一月十九日　木浦發
▲西廻
▲東廻
釜山麗水線（釜山、麗水間往復）
▲木浦麗水線
▲多島海行
▲木浦行
▲海州行
▲鎭南浦行
▲江原道行
▲大連、靑島行
江原丸　十一月十一日　仁川發
其他　各寄港地ニ荷客取扱店アリ
本社　京城南大門通（電話長一九五二）
朝鮮鐵道及社外船ト荷客連絡ノ便アリ
釜山支店　釜山
元山出張所　元山
仁川代理店　仁川
木浦代理店　木浦
京城取扱所　京城驛前　松原運送店
電話長一二七〇

[illegible]擬にあらず又限りに在外商金を正貨準備金中より控除すれば制限外發行を濫發するか或は保證準備發[illegible]り觀察せば到底行はるべきものにあらず之を以て今日の狀勢に於てば戰後の反動を輕減するが爲に其の[illegible]ものなりと云ふに意見一致したるが如し惟ふに之れを主査會の原案こし更らに商業會議所其他實業家[illegible]

京城日報

正義人道の占有者

一

米國大統領ウイルソン氏が、正義の甲冑に身を固め、人道の大旗を眞ッ先に押し立て、獨逸撲滅の大ダンビラを眞ッ向に振りかざしつゝあるは、世界永久の平和のために奮鬪勇戰する所なり。然れども正義人道は必ずしも米國のみの看板にあらず。開戰の當初、英國が毅然こして戈を執りて起ちたるは、自國に關する直接利害のためにあらずして、獨逸が國際公法を蹂躙し、白耳義の永久中立を破棄したるに對する公憤を發し、世界の人道擁護のため、斷乎こして獨逸に宣戰すこ稱したりき。即ち英米兩國の參戰は、いづれも正義人道のためにして、佛國の正當防衛、伊太利の失地恢復こは其撰を殊にし、いかさま正々堂々たるものなり。

二

米國は其の主張せる正義人道を徹底的に表現するがために、戰後に於いて國際聯盟を組織すべしこ聲言せり。是れ亦決して自國の都合こ利益このみを主眼こするものにあらず、しかせざれば世界の平和を確保し、人類の幸福を增進し得ずこ主張するなり。若し之に反對する者あれば、取も直さず人道の敵、正義の敵たるを宣告せらるべし。

三

英米人はいふ、既往に於る獨逸の軍國主義は、實に混世魔王の出現なり。吾等は正義の刄を揮ひ、今將に彼を俎上に料理しつゝあり、將來國際聯盟に不平を懷くものあらば、是れ亦魔族たり、吾等は人道の名を以て、之を誅伐せざるべからずこ。如何にも有理にして、凡そ英米人に都合好く且つ利益の歸する所、常に正義人道こ一致するは頗る不思議なり。

之を既往に見るに、英國の印度を征服せる、米國の南加利伏尼亞を奪へる、西班牙鬪士を收めたる、其事必ずしも正義人道に吻合せざるに似たるも、英人はいふ、印度は亡國なり、人民は既に塗炭に苦しめり、吾等が之れを領有するに因りて、民人は其の生命財産を保障せられ、近代文明の恩惠に浴するを得たり、是れ正しく正義人道なりこ。米人も亦いふ、吾等は必ずしも帝國主義を主張するものにあらず、只其土の民衆を寄[illegible]無秩序の裡より救ひ出せるのみこ。此の如くにして英米人の爲す所は常に正義人道の範圍を出でず。畢竟正義人道なるものは、其の使方に因りて非常に調法なるものなるは事實自ら之を語る。若夫露國過激派が專制政府の羈軛を脫し、而して其行動が聯合國に利するあらしめば、是亦正義人道に適せるものたりしならんも、不幸にして彼等は獨逸藥籠中に入りたるが故に、正義人道の指彈を受くるに至りしなり。

四

米國大統領は其の所謂正義人道なる見地より、彼十四箇條の意見を發表し、獨逸も之れを基礎こして講和を申出でたるが、最近の報に依れば、大統領は之れを聯合國に通牒して其の意見を求め、大體に於いて之れを容れたるも、海洋自由問題は講和會議の際まで之れを保留する由を獨逸に回答したりこいへり。海洋自由問題に故障を挾みたるは、いふまでもなく英國なり。其れ英國當路は既に占領せる獨逸の植民地を領附するは世界の利益に反するを以て、斷じて之れを領附せずこ聲言し、以て大統領の非併土主義に反對したるが、勿論此の問題も講和會議の際まで留保せらるゝものなり。而も英米兩國は如何樣かの口實を設けて、此の相反せる主張を調和し、之を正義人道の下に一致すべく畢はる。何となれば英米兩國の行動は、決して正義人道を離れざること、其の來歷に徵して甚だ明白なるを以てなり。

五

英米兩國は今日に於いて世界に比ひなき二大勢力なり、而して其の民族こいつば、前根のアングロ、サキソンなり。即今世界の正義人道は、アングロ、サキソンの占有に歸し、他民族は當分之に與かるの光榮を有せざるに似たり。將に來らんこする國際聯盟に至りては、其の牛耳を執りて、平和こ正義こを宣傳するもの、當然英米二國ならざるべからず。而して他の列邦、他の民族は柔順にして、時には神前の犧牲に供せらるゝ小羊の運命を荷はざるべからず。

緊急財政問題

△軍備充實問題 世間に所謂軍團問題は目下考慮中なり若し財源さへ豐富ならば少しの面倒無しこ雖も何分財源乏しき場合なれば苦心無き能はず

△通貨調節問題 通貨關係は決して成行に放任せんこする次第にあらず由來事業の盛興、貸出の放慢は通貨の增加に至大の關係あり若し通貨を適當に調節せんこすれば是等の點に於て節制するも亦極めて緊切の事に屬す此邊の事に就きては相當配慮を致しつゝあり唯是等の事は一切隱れたる努力に屬し世間の眼に華々しく映ぜざるのみ、若し夫れ通貨調節若しくは通貨膨脹抑制の意味に於ける內外債發行は近く

△佛國國庫證券 五千萬圓の發行あるべし昨年七月七日[illegible]の佛國國庫證券五千萬圓が我市場にて發行せられたる當時北銀行團は相當の時期に於て更に五千萬圓の發行談に應ずべく內約したるが近頃佛國政府より右五千萬圓行の相談あり目下銀行團こ大使この間に條件等に就交涉中なり發行時期は本月上旬頃が適當ならんか

△證券續々發行 右の外明年二月には昨年二月發行したる英國大藏證券八千萬圓の期限到來するが故に二月早々其の借換計畫に着手するの必要あり、六年度臨時軍事費の財源に充つべき公債二千萬圓、七年度臨時事件費の財源に充つべき公債二千二百萬圓、同三千一百九十五萬八千圓、合計七千三百九十五萬八千圓も出來得べくんば來年三月迄に發行せざるべからず其他にも發行すべきもの尚少からず但し市場が之を消化するかゞ問題たるのみ而して是等の內外債發行が通貨調節、少くとも通貨膨脹の抑制に有效なるは云ふ迄も無し當局は決して通貨問題を成行に任せて恬然たるものに非ず

△臨時證券擴張 明年度に於ては軍事費財源こして巨額の募債を爲さざるべからざるが故に臨時國庫證券を擴張して募集するの餘地なしこ臆測する者あるも與國に對し臨時的援助をなすの必要あるのみか、爲替資金の供給も遽に停止し難き理由あるを以て臨時國庫證券の發行限度は是非とも擴張して其發行を爲さざる可から唯其額を五億こすべきか三億こすべきか研究中なるのみ(高橋[illegible]—東京)

書齋壁壞　富澤雲堂

櫛田釣水俗情忘。壁破書齋結不遑、風葉飛來亂卷帙、露華散亂濕衣裳。座間籍借隣家火。瓮上難除半夜霜。最是月明吾所愛。比他螢雪有迎光。

學窓日、兩窓切手題、最推巧手

聞絡緯　中西古竹

草根露冷滿庭秋。夜色凄涼月氣幽。無限秋聲切切切。漫教久客起鄕愁。

學窓日、寫情愈眞、典雅可賞。

邂逅

四十三　佐々木峰雪

繼母(二)

庄吉は昨日迄は叔父惣兵衛の折檻の下に、淚の絕れた間は無つたが、昨日にかへて今日は寢るにもお里に床を取らせ、起きて顏に水を汲まして父の暖かい慈しみの中に日を送る身こなつた。一度寢れた面が刻一刻こ肉附いて來るのが庄吉自身に迄知れて來た。

『これが坊の兄ちやんだ』こ庄左衛門に教へられた時から、庄造は一寸の間も庄吉の身の邊を離れなかつた。『兄ちやん／＼』こ附き纏つた。庄左衛門はそれを見る度に

『やつぱり兄弟ぢや、乃公の血は二人に通つて居るこ見へる、他人ぢやつたらあゝはあるまい、血肉を分けた仲は別ぢや』こ唯もう嬉しさに夢のやうに喜んだ。

『庄坊、お前學校へ行き度か無いか』こ父に云はれた時は、庄吉の血は俄に躍つた。

『お父さん僕學校へ行き度うござります』

『うむ、行き度い、ぢや行け』こ許されて、第二小學校の門を潜つたのは丁度第二學期の始業された日から四日目の事であつた。父の庄左衛門から事情を述べて頼み込むこ、校長はそれを一々聞いた上、それならば引受けてお預かり致しますこの返辭に、庄左衛門は殆ど淚ぐみたいやうになつて手を打つて、後々迄も頼んで歸宅した。

根が好きではあり、苦勞を重ねた庄吉の事こて、受け持ちの教師の詞や教へを漏れなく聞き取つて勉强したので、其成績は級中の首席であつた。

庄左衛門は庄吉の成績の良いのを見るこ、矢も楯も堪らなくなつて、庄五郎やお染にそれを見せるのが唯一の樂みであつた。

『どうだ庄坊は手がよいだらう、此あの字に來ては乃公だつて到底も書けやしない』

こ誇らせるのも度々であつた。庄五郎は崩れる程に笑顏を作つて

『旨い旨い、叔父さんなどは迚も敵はない、精出して手習して偉い者になつてくれ』こ我事のやうに悅ぶのが常であつた。

『どうだ染、よく書けてあるだらう』こ庄左衛門に云はれる每にお染の胸は焦ける程焼けた。消ゆかけて居た角がその度每にぬつこ顯はれる。

『まア美事に書けてありますわね』こ口では云つては居るものゝ、胸は嫉妬に焦け爛れる迄に燃えた。

『良いだらう、は、は、は』

庄左衛門の庄吉を褒める度が增す程、お染の庄吉に對する呪ひの手は擴つた。

『妾を庄吉を殺して了ふ、さうしてさへ了へば安々枕に就かれる、可愛い坊の爲だもの鬼にならう、鬼になつて庄吉を殺さう』こ深く決心したもの、『いや妾も森井の妻だもの、庄吉を殺したこ世間に騷せられては世間から笑はれる、嘲すまれる、それ許りか自分の命も無い、折角心を鬼にして庄吉を殺して、坊を森井家の相續人にしても自分が死なねばなら無いでは詰まら無い、さ困つた、人にも誰にも知れずに庄吉を亡いものにする法は無いか知ら』

お染は獨り胸を痛めた。

丁度其日は日曜であつたので、庄吉は復習を濟ますこいつものやうに學校の庭へ遊びに行つた。學校の門は其日も伴れられて、庄吉が日直の當番に遊んで居たが、鹿取先生こ面白く石ごつこをして居る中に、二三人の子供が鐵柵の上へ登つて居るのを見て、庄造も知らず／＼上へ登つて遊んで居たが、どうした機か足を辷らして轉がり落ちた。はつこ庄吉が叫んで抱き起して見るこ、額に石でも當つたものこ見へて、一寸程の疵が出來て、其處から紅の血汐がだく／＼こ流れて居た。

『さア大變だ』こ鹿取こいふ先生は其手當をした、庄吉は泣になつて

『庄ちやん痛いだらう』こ慄へながら慰めた。

『あゝ』こ歔り上げながら庄造は頷いて、庄吉の手に捉はつて自分の宅へ歸つた。

東京便り

在京　一記者

◇王公家軌範制定問題は表面如何にも大事件を惹起したるの觀無き能はず、然れども事實の眞因を探究せば決して驚駭すべき椿事にあらず、內外の誤解を一掃せんことを望み候

◇王公家軌範草案が樞密院より撤回せられたるは事實也、樞密院こ帝室制度審議局こ意見を異にせるも事實也、而して伊東審議局總裁以下、平沼、岡野、馬場、山內の各委員が連袂辭職せるも事實也、殊に右の結果こして皇室典範改正問題を惹起し既に臨時樞密院會議並に皇族會議に於て全會一致增補案を可決したるも事實に候、たゞ事實は右の如し、吾人は今回の事件を以て一段落を劃し、將來何等の禍根を貽さゞるを信ずるものに候

◇或は之を以て山縣、伊藤系の暗鬪こ做し、或は伊東子排斥の陰謀なりこ解する者無きにあらず、然れども樞密院は天皇の諮詢に應へ重要の國務を審議する大權輔翼の官府たり、而して之に長たる山縣公は至誠恪勤の元勳にして各顧問官は何れも盡忠愛國の國士也、吾人は我が樞密院を中心こして暗鬪、陰謀等の企計あるを許さず、否斷じて之れ無きを確信して疑はざるものに候

◇若し今回の事件を解釋せば、皇室典範の廢止的解釋派こ明文新定派この主張の相違のみ、而して事は全く法律問題に屬し毫も政治問題を加味すべき事件に之れ無く候、吾人は樞密顧問官にも感情ある可く、帝室制度審議局にも面目あるを知らざるにあらず、然れども今は區々たる面目問題や感情問題を高調すべき場合にあらず、問題は既に過去の問題こなりたればなり

◇記者は前回も力說したる如く李王家こ我が皇族この御結婚が、最も明確なる國法的基礎の上に確定せられたるを祝し、御慶事の速かに舉行せられん事を待望するものに候、同時に李王家並に一千餘萬の朝鮮臣民は我皇室が最も重大なる皇室典範の增補を決行し以て王世子を祝福し玉へる聖慮を感佩し益々母國に對する忠忱を表白せざる可らざるを信ぜずんばあらず

◇伊東總裁以下の辭任に依り臨時帝室制度審議局は事實上消滅こなり、又同局の立案せる皇族規範令も無論廢案こ相成べく候、世人は帝室制度審議局が宮內大臣に隸屬するものなるを以て、波多野宮相の責任を口にするものあり、宮相亦隨分困難の立場に在るは想像に苦しまざる所に候

◇たゞ今回の事件を以て累を朝鮮統治上に及ぼし、朝鮮人に無用の誤解を懷かしむる如きは、上下の極力愼まざるべからざる所に候、朝鮮の統治は法律の解釋を超越したる宮內大臣の責任問題以上の問題たり、吾人は宮中、府中の責任者が大處高處に着眼し、進退施設を誤らざらん事を勸告す。何事にも法律萬能を夢みるが如きは吾人の取らざる所に候

◇當地昨今好晴、所謂小春日和こ評判のタンクこは市民の中心話題に候、諸物價依然暗騰の一方にて一般の困難豫想外に候(十一月一日夜)

通信教授界の一大革命 三段式教授法の出現

■賞金一千圓の副產物 ■驚くべき教授法の進步

◎國に於ける通信教授界の現狀を見るに進步の跡歷然こして有らゆる百科は之を支配し受けざるなきの感あるも仔細に之を鑑別する時は何れも其軌を一つにし毫も新味の見るべきものなく未だ以て理想的こ稱するを得ず然れども其間漸く頭角を現はし巍然こして群を拔けるもの唯一つあり曰く東京神田駿河臺の大日本國民中學會即ち之なり同會は

◎前文部大臣 及司法大臣尾崎行雄氏が今を去る十有六年前我國中等教育普及の缺陷を慨ひて創立せしものにして實利的國民教育の普遍に依る國家將來の基本の確立を志せる事こて同會の如きも其講義錄に缺陷を發見するに於ては直ちに之が改版を斷じ以て飽く迄も健實なる通信教授者たらんこを期し既に版を改むるこ數回常に斯界のオーソリテーを以て目されつゝありしが

◎更に理想的 通信教授法を實行せんが爲めに今春賞金一千圓を投じて廣く天下に其改良案を公募し見りし投案六百餘篇中より一々嚴密公正なる審査の結果當選案八種を得其長を採り短を補ひ加ふるに審査員たりし文部省督學官並に東京府立一中校長其他教育界の大家數氏の意見を參酌加味し以て別個の理想的教授法を得之が成案に基づき其講義錄を根本より改め新學期より實行することゝなしぬ此教授法こそ所謂

◎三段式教授 法にして正に現代に於ける通信教授法の白眉こ云ふべく是以上の良教授法は斷じて他に求め得べからず少しく此授法に就て說述せんか先づ講義錄の各頁は之を三段に區分し第二段を他よりも廣くし以て講義の要こす即ち主たる說明は何れも此段に於て行はるゝものにして第一段こ第三段こは第二段の說明の補足を擧ぐる爲めに設けられしものにして第一段に在りては主こして第二段の說明の要點指摘に努め第三段に於ては第二段本文の講義に關聯せる事項より延て他の學課にも迄說述し

◎有ゆる知識 を此第三段の說明に依りて一時に享受し得らるゝやう組織せるものなり依つて讀者の利便は全く想像外に在り斯く云ふべく三段に區分せられし說明を綜合聯絡するに於ては立處に其一物に對する總ての知識を抱擁し說明し得べし之れ即ち本講義錄が理想的こ目さるゝ處にして眞に傳習最良こ云ふべく而して斯くの如き綜合制度に依りて時間こ勞費の節約は極限に致され中學全科は

◎僅に一ケ年 半の短時日に完全に立派に習得し得られ何等五箇年間通學者の學力こ相違する處なしこ云ふに至りて其巧妙さ進步は正に驚嘆に値すべし而も其講義振りを通覽するに何れも一流の大家が懇切丁寧を旨こし一讀直ちに要領を會得し得らるゝやう說述しあれば通學して直接口授を受くる以上に理解し得らる加ふるに同會の監督たる遠藤文學博士及び山內理學博士は夫々專門の部署に向つて各講義を校閱し其の

◎講述の統一 を計りつゝあれば說明の繁簡宜しきを得決して重複の處なく飽く迄も周到なる用意を以て行はるゝ事こて讀者の利便極めて大に記者の如きは親しく其講義錄を手にするに及び斯くこ通信教授が完全に而も理想的に行はれつゝあり！抔は夢にも想像し得ざりし處なれば斯く講義の理然するも處なきを見ては中學校に入らざるも決して悲觀すべきにあらずこ思惟するに至れり

二萬五千圓の切手

內地は固より遠く朝鮮滿洲北米の植民地にまで多くの會員を有し講義錄に依りて每年春秋二期の新學期に平均五萬人の卒業生こ五萬人

學資金拾圓七拾壹錢 で中學全科が卒業される

こは嘘のやうな事實です本當に會すれば實際前記の金額で立派に完全に中等教育の全部が學習されるのですから而もソレがホンの一年半の時日で足りるのですからコンナ經濟な修學法はありません中學校へ行く事の出來ない方は是非御入會なさい

東京神田駿河臺　大日本國民中學會

の入學者を出入せしむる神田駿河臺の大日本國民中學會は我國に於ては最も大規模なる通信教授法こしたるよりも更に大なる教育機關である此講義錄は如何やうに作られ同會の內部は如何やうに構造さるゝか、を見るべく驗記は同會の參觀を試みた

▲驚然たる帶紙室 駿河臺の最高所お茶の水電車通りに何人にも目につく洋風の大建物がそれである正面入口を入つて直右室は帶紙室こでも稱すべく各府縣別に整然こ分類された棚には束になつた帶紙がギッシリ詰つて居るこれが一日だけの發送を終れば空となり直跡が補充されるのである

▲宛名書が一年の事務 其室を經て事務室に入るこ五六十の卓が縱側にも並び、其卓上には例の帶紙が堆く置かれ、會員帳簿に引合せて宛名を書くペンが目まぐるしいやうに動く、事務の殆ご全部に此宛名を書くのが勤めで、現在三十四人の事務員が各府縣に分擔して終日每日此帶紙の宛名書に忙殺せられて居る、帶紙は石州半紙を用ひ一枚三切にして使ふのであるが一ケ月少くこも十五萬枚を要するさうである

▲二萬五千圓の切手 地下室は紙型庫こ書庫こに半分を割き、一部が發送係室こなつて居る此處で彼の帶紙を以て講義錄を包みそれに切手を貼るのだが如何に熟練の者でも一日に千枚の切手は貼り得ないさうだ、一ケ月に要する講義錄だけの切手代は二千圓を下らず、約束郵便こ合して一切の郵便代は平均三千圓內外一年に積れば三萬五千圓にも上る。全國を通じての切手使ひ高こいふべしである(報知新聞所載)

國民中學會の貸費生

現下通信教授の覇王こ目せられつゝある大日本國民中學會は今回[illegible]の發展、講義の優良、設備の完備等しかに今日の名聲を博し得た必然の特色を有つてゐる之を要するに會員に親切であるこいふ點に於て他の菜々通信學會などゝは全く違つた譯けで而會員ん離れたさころがあるのである、而して會員に對する堅々の特典の中、貸費の制度は境遇不利なる世の英才に對する一大福音であらうこ思ふ、即ち同會では會員の中成績の優秀なる者を拔擢し學資を給與して高等教育を受けしむる事に定年それを實行しつゝあるので今回選ばれた貸費生は伏見熊吉(商船學校入學)丹村熊次郎(早稻田大學理工科入學)の諸氏だ、尙同會第一回貸費生の近況を聞くに[illegible]專門學校卒業の松澤德衛氏[illegible]に從事し、帝國大學卒業の法學士杉[illegible]太氏は三井物產株式會社の樞要なる位置を占め[illegible]立派な技術家こして[illegible]つてゐるさうだ、かういふ村を出す國民中學會の事業は、實に特筆して世に傳へねばならぬものである(學生俱樂部)

新學期開講 大特典提供

目下本會は講義錄の改正こ新學期開講を記念せんがため此際の入會者に限り數種の大特典を提供すべく準備せり此の好機を逸せず速かに入會あれ

東京駿河臺　大日本國民中學會

無代進呈

講義錄見本付會則御入用の向はハガキにて御申込みあれば直ちに無代にて進呈すべし

東京神田　大日本國民中學會

學界餘談

香川縣では法學博士多田圓二郎氏主唱者となり同縣綾歌郡立白山中學校を縣に移管し本校こ定め更に同縣下各郡の實業學校を分校こし全縣下男女中學生を收容すべく飯山補習中學校を設立し、京都府何鹿郡の大日本國民中學會發行の中學講義錄を教科書に採用し目下盛に授業しつゝあるが松平伯を始め縣下公立學校長、縣郡吏員其他地方名士數多の贊助を得て益々隆盛に向ひつゝあるさうだ又岡山縣苫田郡でも郡中學出張直氏が指揮者となつて各町村青年を以て郡青年會で統一し大日本國民中學會發行の中學講義錄を教科書とし一般青年の中學程度の教育講習に努めてゐるさうだ又千葉縣下市原郡白鳥村及夷隅郡老川村に於ても同樣の企劃があつて何れも前同樣大日本國民中學會の講義錄を其教科書と定め目下盛んに教授しつゝあるさうだ

仁川米豆取引

[illegible]止め三十錢この高入電に九錢こ返し七錢こ打止めたり後場當中出不來申

安東縣近事

本紙定價 壹ケ月金七十五錢 [illegible]
廣告料金 五號十五字詰一行[illegible]
發行兼編輯人 小川三之介
印刷人 [illegible]
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 [illegible]

江湖讀書家机上に選ばるべき知識の寶庫◆各冊裝幀高雅

株式會社大鐙閣發行名著書目

希臘紀行 文學博士濱田耕作著 四六版布表裝 價二圓七十錢 郵稅十二錢

獨逸膨脹史論 早大教授煙山專太郎著 菊判布表裝 價二圓九十錢 郵稅十二錢

外政新論 前外務次官信夫淳平著 菊判布表裝 價二圓九十錢 郵稅十二錢

印度の現勢 前印度總領事[illegible]著 菊判布表裝 價二圓六十錢 郵稅十二錢

修養百話 加藤咄堂著 四六判布表裝 價一圓五十錢 郵稅八錢

現代新譯 碧巖錄詳解 井上秀天著 菊判布表裝 新活字鮮明 價二圓五十錢 郵稅十二錢

無盡の實際と學說 池田龍藏著 菊判四百餘頁 價一圓七十錢 郵稅八錢

戰後の世界 學習院教授[illegible]著 四六判布表裝 價一圓四十錢 郵稅八錢

人生の迷路に立ちて 關露香著 四六判布表裝 價一圓二十錢 郵稅八錢

人生哲學茶話 高橋五郎著 四六判布表裝 價一圓三十錢 郵稅八錢

公娼研究 賣られゆく女 大阪府衛生課長上村行彰著 四六判布表裝 價一圓四十錢 郵稅八錢

女子教育の革新 伊賀駒吉郎著 菊判布表裝 價一圓三十錢 郵稅八錢

日本の宗教及其現勢 松岡[illegible]著 菊判布表裝 價一圓二十錢 郵稅八錢

實際的家畜全書 相田良太郎著 菊判布表裝 價一圓九十錢 郵稅十二錢

東京京橋區桶町 大阪南區三休橋 株式會社大鐙閣 振替口座 東京三三六一 大阪二七一五八

平和克復の準備!!!

◆現株推奬◆

弊店は北濱に於て茲に第廿周年紀を迎ぐるの光榮を有し最も信用と權威を有せる放資機關店にして例の朝變暮改一夜作りなるものにあらざれば充分御信賴希上候

[illegible]

(明治三十三年創業) 現株賣買及信託業 清水廣之助商店 電話本局長七六七番 三五二八番 振替大阪一九六九番

觀賞植物 果樹苗木 卸小賣問屋 定價表あり無代進呈 兵庫縣川邊郡長尾村丸橋 香樂園

◇對獨休戰條件決定
近く米國政府を經て通達されん

十月三十日來ヴェルサイユにて聯合協議中なりし對獨休戰條件は愈最後の決定を爲したるを以て近く米國政府の手を經て之れを獨逸に通達し且上公表の筈なるが右決定條件の要項は
一、〇〇〇〇全部引渡の事
一、重砲全部引渡の事
一、現に白佛戰場にある獨逸軍隊を一定の期間内にライン河東方三十キロメートルの線迄撤退する事
一、メッツ、ストラスブルク、ケルン、コブレンツ、ハマインツの六要塞を引渡す事
等にあり軍隊撤退期間は一箇月以内の或期間を指し同期間内に撤退を完了せざれば俘虜として抑留し〇〇、銃砲、航空機等の引渡し要求は殆ど全部と見る可く又露國方面撤兵の件は過激派の跳梁を慮り研究の結果西部戰線に關する條件全部を獨逸に承認せしめ東部は何時にても聯合國にて任意處置し得可き事に意見一致したるより殊更休戰條件中に之を附加せざりしなりと(東京特電)

◇條件峻烈を加へん
聯合軍の休戰條件に對し獨逸若し之が承諾を延引するが如き事あらば條件は益々峻烈を加ふ可しと(巴里電報)

◇墺皇帝退位宣明
維也納よりの報道に據れば墺國皇帝は內閣員及び政黨首領等に向ひ皇帝は退位して瑞西に居住せんとすと宣明せり(紐育電報)

◇獨帝退位不必要
獨逸帝國議會の各黨領袖は獨帝退位の必要を認めざることに決せり(コペンハーゲン電報)

◇墺軍武裝解除
プラーグ來電=チェック軍はボヘミヤ及びモラヴィヤなる獨墺軍の武裝を解除しつゝあり(東京特電)

◇獨帝退位と賠償
佛國の新聞及び主腦者の意見

獨帝退位の問題は佛國にて異常の興味を惹起し新聞及び主腦人物の意見は獨帝が中立國に逃避して其の罪惡の應報より免かれんとする事を許さずと謂ふに一致せり、獨逸が可及的良好なる講和條件を得んが爲め自ら進んで獨帝を放逐する事は疑ひ無きも佛國は如何なる場合に於ても獨帝の失踪を以て獨逸が行へる罪惡の賠償と見做さざる可し(巴里電報)

◇獨逸國分裂の秋
チューリッヒ來電に曰く獨逸は今や國內分裂の時期に達しつゝあり既に巴威王國は獨立を計畫しつゝありと(倫敦電報)

◇獨委員戰線行
六日附アムステルダム來電=獨逸休戰委員は西部戰線に向け伯林を發せりと(紐育電報)

◇獨休戰委員顏觸
伯林公報に據れば獨逸は前外相ヒンツエ、モイエス提督、クリューゲル、ヴィンテルフェルド兩將軍を休戰委員として五日西部戰線に向ひ伯林を出發せしめたり(アムステルダム電報)

◇獨委員休戰を乞はん
獨逸休戰談判委員は七日聯合軍總司令官フォッシュ將軍に對し休戰を乞ふ可しと觀測せらる(巴里電報)

◇巴威征服と伯林
墺太利が戰爭より脫退せるを以て巴威征服は至難事に非ず巴威より伯林には飛行機により纔に一時間以內にして到達する、獨軍は巴威國境に亘り塹壕を掘鑿し防禦工事を施しつゝありと(巴里電報)

◇匈牙利獨立宣言
三黨の抗爭=一層の紛爭を見ん

匈牙利軍事會議は首都ブタペストにて行政機關を掌握し匈國獨立を宣言せり一方カロリー伯は急遽新內閣を組織せんとし同伯は軍事官憲及び警察官憲は國民會議を承認し人民は新政府に滿足を表すと陳述せり又アンドラシー伯の黨弟にて匈國新首相なるハヂック伯は自由黨全部の援助を得て政局を收拾し共和黨を制せんと努めつゝありハヂック伯の背後には墺匈國軍の新首領たるヨセフ大公あり即ち目下匈牙利には共和黨、カロリー黨、オウソイ黨の三勢力ありて互に抗爭し大勢を制せんとしつゝありされば何國の運命定まるに先だち一層の紛爭を見る可し(倫敦電報)

◇巴威單獨講和
小冊子を配附す

アムステルダム來電=バヴァリヤ全部にバヴァリヤは單獨講和提議をなすべしと主張せる小冊子を頒布せる者あり同小冊子にはバヴァリヤは南方諸聯邦と共同にて近く單獨講和協議をなす可く若しバヴァリヤ王朝にして之を肯んぜざれば政府の地位を維持する事不能となるべしと書しあり(紐育電報)

◇巴威政府の計畫
倫敦に於て探知せらるゝ處に據れば獨逸巴威國政府は若し獨逸にして今回休戰條約を締結するに至らずんば單獨講和を乞はんと計畫しつゝありと(倫敦電報)

◇橫暴なる巴威王
巴威王が獨逸皇帝の位を繼承す可しとの報道は憤慨を招きたり巴威王は巴威人が行ひたる言語道斷の行爲を最も熱烈に賛歎する人にして巴威人の殘虐はブランデンブルグ人及び索遜人が行ひしものなりと稱し居れり(巴里電報)

◇米佛軍の進出
米軍はミューズ及びバーの間に於て三哩の前進をなし又佛軍はシチュール方面に於て三哩の進出をなせり(倫敦電報)

◇食糧產額表編成
支那政府は五日國務會議の結果駐佛公使胡維德氏に返電を發し『政府は目下各關係官廳に命じ食糧產額表を編成しつゝあるを以て行量表完成次第送附す可きに就き先づ右の旨聲明し置く可し』と命ぜり(北京特電)

◇外相兩氏別宴
內田外相は七日正午官邸に西伯利チェック軍總司令官佛國陸軍中將ジアナレ氏及びチェック、スロヴァック國民協會副會長佛國少將ステファニック氏を招待し送別午餐會を開けり右兩氏は七日夜東京驛發下關經由西伯利に向へり(東京特電)

◇死刑廢止誤聞
司法省にては死刑廢止に就き目下參事官會議に於て審議中なりと傳ふる者あるも右は何等かの誤聞にて同省に於ては未だ本問題に關し何等調査したることも無し元來死刑廢止問題は多年學者間に論議せられつゝあるも予一個の意見としては國家の秩序維持上容易に是が廢止する能はざる事情あるべしと信ずと飯島司法省秘書課長は語れり(東京特電)

◎米及籾の輸入稅免除に就て(下)
需給の調節を圖れ =某農業經濟家談=

併し是迄外米の輸入が充分でなかつたことは必ずしも輸入稅が存在して居た爲めではない

▲寧ろ船腹不足 の爲外米の輸入に不便であつた事及び外米管理令の爲指定商人の外は自由に外米を買付くることが出來ず又値段も指定せられて居る爲一般人が安心して外米を買入るることが出來なかつたといふ樣な不便が其大なる原因である樣に思はれる加之內地米と外米との價額の大なる今日僅に一石二圓內外の輸入稅の如きは其輸入の上に大なる邪魔と認め得る程のものとも思はれない需要の存する所供給之に伴ふとの經濟上の原則は外米輸入の上にも亦之を認め得る所以であつて若し船腹の不足や外米管理の如き拘束の存せざるに於ては

▲輸入稅が存置 せらるゝやうが外米の輸入は能く行はれ得るものと見ることが出來る此見地よりして今回公布せられた外米輸入稅免除よりは本月一日の農商務省令第四十號の方が米價調節上に頗る有力なるものであると私は信ずる即ち外米管理規則の廢止と共に外米輸入に對し船腹供給上の便宜を圖れば之即ち米穀需給調節の道であつて延いて米價調節を促す所のものであると思ふ要するに米穀需給關係から見て私は今回の外米輸入稅免除は米價調節上世人の期待せる程の効果ありとは思はぬ私は農業保護の

▲立場から見て 本邦の主要農作物たる米に關する關稅の如きは年の豐凶に關せず常に一定不變のものたらしめたいと欲するのである即ち米籾の關稅を定めた目的が農業保護にありとすれば何なる場合に於ても之を減免すべきものではない時々減免する必要のある樣な關稅ならば之を存置することは決して農業を保護する所以でないと信ずる關稅の減免や又其の復活の場合に種々の思惑が行はれ之が爲米價に大なる波瀾を起さしむることは敢て珍らしくない現に大正三年に於ける米價暴落の如き此事が與つて大いに力あり

▲明かな事實 はないか今回の關稅免除に就いて之を見るに既述の如く米穀需給關係より見て今直ちに現在の米價の上に大なる影響を來たさないとは思ふけれども之が復活せらる、明年十月前迄には外米の思惑輸入は必ず行はれそれが米價の上に面白からぬ影響を將來すべきは想像するに難くない即ち米價に波瀾を起さしむる動因となるものである米價の波瀾は農家の經濟を紊し農村荒廢の因をなすものであるから時々減免せらるゝ關稅の存置は又

▲農村の基礎を 殆からしむるものであるといひ得られる故若し凶作其他の爲め全關稅を減ぜざるべからざる必要ありとすれば寧ろ關稅を全然撤廢し於ては外米輸入を常に自由ならしむることが却つて農家經濟を安固ならしむる點より望ましい事であると信ずる

◎南岸滯貨整理
忠淸丸の臨時就航

仁川、群山、釜山各港に於ける滯貨は今猶依然として整理の方法無きに今又例年の出穀期に際會し猶一層の滯貨を現出せんとするを以て朝鮮郵船會社にては本月十五日頃より忠淸丸を臨時就航せしめ同沿岸は殊に釜山間を往復せしむべし尙同船は一般米穀因之島船渠に入りて修理中の處既に全部の竣成を告げたるを以て近く廻航の筈なりと

◎米穀輸送能力
[illegible]鐵道院に於ける米穀輸送狀態を見[illegible]調査せしめたるに本年十一月及び十二月中に於ける同地方鐵道出廻[illegible]て他の米穀主產地に對しても同樣の調査を爲し輸送準備の周到を期[illegible]

▲木炭の輸送 依然繼續せしめたり此の他[illegible]に就いても前同樣[illegible]

▲輸送澁滯の 原因は貨車不足に非ずして寧ろ[illegible]市に於ける荷役力の增進は[illegible]下の急務なりと輸送繁忙期に於[illegible]於て引卸すを得[illegible]二鐵道院は普通貨物期間たる[illegible]

◎東拓貸出激增
前月より百卅萬圓增

東洋拓殖會社京城支店並に各出張所に於ける十月末の不動產貸出現計は定期償還二百八十八萬六千圓年賦償還九百五十五萬一千圓合計一千二百四十三萬七千圓を示し之を前月末に對比すれば百三十一萬圓の激增を來したるがその主因は各出張所の貸出增加並に平北某銅山に對する大口貸附けを出したるに坐する由

◎鐵道學校進捗
滿鐵京城管理局に於て明年度より經營せんとする鐵道學校の建築案並に諸規則類は安藤運輸課長主査の下に運輸課に於て久しく立案中なりしが最近脫稿目下淨書中の由にて近く久保京管局長の手許に差出され局長の閱覽を求むる事となる模樣なり但し成案となるまでには尙ほ相當の日子を要すべく結局總督府への出願は大正八年に入りての事なるべしと

◎二郵便局下格
京畿道水原郡陰德面の南陽郵便局は十一月十日限り廢止されてその取扱事務は南陽郵便所に承繼され又忠淸北道沃川郡沃川面沃川郵便局も同日限り廢止而局の事務は沃川郵便所に又全北益山郡咸羅面咸悅郵便局も同日限り廢止咸悅郵便所となれり

◎京畿酒類造石高
京城仁川二府及び始興、安城、龍仁、振威、水原、開城六郡管內に於ける本年朝鮮酒以外の酒類見込造石高は聞くに醸造酒免許人員四百八名見込造石數九千三百九十二石蒸溜酒免許人員二名見込造石高百五十九石再製酒免許人員五名見込造石二百十一石にして合計免許人員四百十七人見込造石高九千七百六十二石なりと

◎紡織會社計畫
資本金一百萬圓にて朝鮮紡織及び其販賣並に之に關係する業務を營む目的となす京城紡織株式會社設置の計畫あり近く其筋に出願するに至る可しと

◎林產會社許可
東亞林產合資會社の本店を京城本町一丁目に設置の件は六日付を以て許可の指令ありたり

◎墺匈國の將來
某消息通觀測

墺匈國混亂に關し其筋に達せる十月三十一日迄の情報に依れば墺國首相ランマッシュは三十日各政黨代表者を集め

▲新施政方針 を述べたるが其要點左の如し
(一)內政問題に關しては事極複雜なれば命令部に處理するを要す
(二)國債は新國家に於て分擔することゝ
(三)軍隊復員に關する方針を宣明したり
之れを要するにランマッシュの活動は何等かの形式に依り皇室を救濟せんとするにありて僧侶黨之に協力援助しつゝあり卅一日皇帝は

▲陸海軍處分 に關する勅令を發し墺匈國の陸軍將校にして新國家の人民たるものは各新國家の軍隊に服務することを許す海軍に關してはユーゴー、スラヴ民族に屬せざる士官水兵は無期休暇を得て各自の國に歸ることを許さるべし海軍省令を以て其施行方法を定め海軍力の維持に關して海軍の代表者はユーゴー、スラヴ國民協會と協力すべしダニューヴ艦隊は匈牙利政府に引渡し匈牙利國民以外の者を解任するとを布告せり右に依れば墺國首相ランマッシュは各民族の新國家成立を承認し陸軍は各自國家に歸屬し海軍はユーゴースラヴ國民協會と協力を命じダニューヴ艦隊は匈牙利政府に引渡したる次第にて墺匈國の分裂は從來の政府よりも確認せられたるものなり

▲墺匈の將來 に關し某消息通の觀測に依れば一時は小邦分裂の狀態に陷るべきもボスニア、ヘルツェゴヴィナ地方のスラヴ人は塞爾比に、トレンチノ地方の伊太利人は伊太利に、トランシルヴァニア地方のルーマニア人は羅馬尼に、ルテニア人はウクライナに合併するに至るべく獨逸は墺匈國の混亂を機とし墺國內の獨逸人を使嗾して之れを獨逸聯邦に加入せしむる樣運動すべしカール

▲皇帝の蒙塵 に關しては比較的其筋にも情報あり皇帝は露國ロマノフ王朝の沒落と其意を異にし十人あり今回の革命は民族代表者との間に恐らく意思の疏通する所あり議會代表者より民主主義にあらざれば協商側と講和を締結することは能はざれば枉げて皇帝の退位を要求したるものならんと思はる

▲匈牙利 は從來獨逸と聲息相通じ墺匈國內に重きをなし來りしチッサ伯の如き親獨派軍國主義の頭目として縱橫に辣腕を揮ひしが遂に暗殺の運命に會したるは保守黨の勢力失墜したるを知るべく急進黨首領カロリー伯指導の下に國民議會成立し從來の政府より政權を得て共和政體を宣言し同伯新內閣を組織したる次第なれば同國は將來獨立共和國として存續すべくチェック、スロヴァック人は協商國側の援助を得て其故國ボヘミアを中心として其附近一帶を地域として獨立國を形成すべきこと疑ひなかるべしと云へり(東京)

□旅順より
大町桂月

十月三十一日大連に着し三日旅順へ參り申候十五年後の今日戰鬪の跡を見る事も殊更なれ涙に咽び申候一兩日の後援足して千山の舊巢闡山を踏破し張家口に蒙古を覗き泰山に上りて天下を小とし曲阜に孔子廟を拜し京畿の新戰場を弔ひ申すべく候高粱のあとに大豚小豚かな

◎保安林解除
京畿道[illegible]上十里十百四十一番地[illegible]百一畝の內六反八畝は森林令第三條に依り九日告示を以て保安林を解除せらるべし

人事消息
▲大村友之丞氏(京城商業會議所書記長) 北道會觀察の爲め九日朝大邱へ出張一兩日滯在、上陸京の筈
▲小野田禮治氏(大倉組店員) 八日夜入京天眞樓へ
▲國瀬光正氏(殖產銀行監事) 八日退京內地へ
▲白井代議士 七日夜仁川より入京朝鮮ホテルに投宿
▲賀田金三郎氏 實業家十日夜入京巴城館へ

鳥瞰錄
去年支那から吾が陸軍特別大演習の觀戰に行つたのは斬雲鵬曲同豐などの老上將軍であつたが今年は徐樹錚上將軍章煥文中將などの若手が選に入つてゐる▲徐樹錚將軍と云へば段祺瑞の股肱として大分聞えた支那の武人であるが本年漸く三十八歲の壯年、吾國ならば先づ大尉、成績のよい人で少佐と云ふ所だらう▲支那の武官の昇進の速かなる事は素晴らしいものだそれについて此の春まで慶南の警務部長をしてゐた水間中佐は面白い事を云つてゐた▲何でも中佐は明治三十七八年の日露戰役當時大尉を以て武昌に傭聘されてゐた當時氏の友人に支那の中校(中佐)黎元洪氏があり可なり親しくしてゐたものださうな▲水間氏は三十九年に歸朝しその後も書信の往復を黎氏との間に交してゐたが大正五年には袁氏物故の後を受けて一躍大總統に推され大國の元首に經上つた然も一方水間氏は漸く中佐に留まつてる▲『昇進の早からん事を望むなら支那の武人たるべしだね』は苦しい▲日本の大將は大ティ六十路を超ゆてる徐氏も奉天督軍の張作霖氏と同じく白面童顏その顏を見てビックリさせらるゝ人だ▲一度病んで二度も御念入りに風邪を繰返した安藤滿鐵運輸課長は堂々たる體軀の持主で一寸見ると風邪の神など傍に寄りつけさうにない▲然し乍らどうも餘り強くないと云ふので此程同僚から『君は見かけ倒しの男』と云ふ綽名をつけられた▲これを當人に話すと『でも僕は風邪より外に罹つた事はないぜ』と痩我慢を云つてゐる▲支那新聞も時々皮肉な洒落をいつて居るから面白い近刊の某紙に下の如き一笑話を載す▲年三十になつてまだ妻を娶らぬものがある人其故を問へば伊太利のカブールは伊太利を妻とした乃公は中華民國を妻とするものだと傲然として答へた▲之を聞いた問者は成程エライ然し令室が御嫁入り後僅に七年の間に三度まで情人を御持ちになつて居るが足下は誠に寛宏の御人好しだと▲此の多情の令室今後幾人男をかへるか知れたもンでない▲時には歐羅巴か亞米利加に身賣りと出掛るかも知れぬ海には早や持て餘しものでござる

課題及募集規定
[illegible]

新案着時計 新荷着 腕巻用時計
銀側十四形 バリ スイスパン會社製 金貳拾七圓
銀側十三形 瑞西アンクル 金貳拾參圓
同 十形 金貳拾壹圓
銀側九形 瑞西アシクル 變形 金貳拾壹圓
ニッケル側 瑞西アンクル 十三形 金貳拾壹圓
五拾錢
▲送料鮮內拾貳錢鮮外參拾錢
右僅少着荷仕候間至急御用命願候
京城太平通 電話構內十三番
京城日報代理部 振替京城三〇〇番

シュクリーム賣出し
シュクリーム 大 一箱十五錢
シュクリーム 小 一箱十三錢
京城本町二丁目 電話四七五番 龜屋

確實保證付金側時計
暴騰にも拘らず尚ほ良品を安價に提供するは弊店の特色!
商品豐富なる
勲賞堂 平井時計舖
京城本町一丁目 電話二貳〇一番 振替京城一貳六一

京日案內
普通 一回前金 拾錢 番外 一回前金 [illegible]
▲申込[illegible]
▲六回以上[illegible]
▲御照會[illegible]

警告 デステンパー(犬瘟熱)注射 京城犬猫病院 明治町二丁目

番外

◎店員募集 十七八歳より廿四五歳迄希望者來談ありたし 京城本町 ますや呉服店

◎子供預けたし 血統正しき男子 仁川田中質店に御來談を願ふ

店員募集 運送業に經驗あるもの自筆履歷書携帶本人來談あれ 京城蓬萊町一ノ九〇 平田運送店

女事務員 身體强壯の者 勤務に入用志願者は履歷書持參本人來談あれ 京城新聞社 若草町二丁目

代診看護婦採用 希望者は履歷書送附あれ 平壤泉町 齋藤內科小兒科病院

年金恩給 低利長期即時立替利息前附なし 四年半迄保險不要 商品陳列館表門前下角 ▲京城永樂町一 江州屋本店

◎醫師一名招聘 希望の方は履歷書御送附あれ 京城永樂町 村上內科小兒科病院

ペンキ 洋書筆 油繪 ペンキ文字筆 畫房材料 大阪京町堀上通常角 振替大阪二二七〇番 吉田公聲堂

モーター
發電機、變壓器、配電盤、諸材料、在庫
朝鮮京城明治町二丁目
株式會社 川北電氣企業社 製品販賣假事務所
淸水式精米機鮮滿特約一手販賣

男女 簿記係養成紹介
◎寄宿通學部◎自宅獨習部▲男女生徒募集▼卒業後就職責任紹介
◎銀行會社商店工場鑛山其他本科四ケ月卒業◎大阪天神橋筋西二丁目六一九 簿記會計學館 ◎下學則郵券二錢

=期米界の裝甲車(タンク)=
機は熟せり、硬軍の跋扈は既に蒼生が渉ると過ぎ=今や軟軍潤歩の時代と化す。顧みれば早食、錢不足は硬軍最後の一彈たりし也。諸物價不調、正米軟弱、新穀出盛は正に是れ軟軍の裝甲車に比すべし=强襲突進敵を一擧に屠つて屍山血河を現出す、亦一大快事とせずや=於茲乎第十回賣同氣會を組織し依例分配の記錄を飾りて共に凱歌を奏せん=戰士迅かに來りて吾裝甲車に同乘せよ。
第十一回 =期米賣同氣會
申込期間十一月廿日迄 加入金一口三十圓
日本信託證券部
▲會則贈呈▲ 大阪市北區堂島濱通二丁目 廿二番地 電話北九七二・一九〇四 振大阪四〇五六九
當限中限の賣玉にして渡米の調達を必要とせらるゝ向は一口五百石以上に限り容易なる條件の下に御協定可仕候

大流行の本場 大嶋がすり月賦販賣
現品引替に半金御支拂下され候はゞなたでも殘金四ケ月拂月賦にて販賣仕る可く候ハガキにて御申込下され候次第柄見本入規約書進呈仕候但し壹千反限りに付即時御申越下され度し
東京市本郷區天神町一ノ六六(電話小石川下谷七一二〇番) 大島がすり專賣所

堀井謄寫版
堀井を冠せるもの斯界の白眉なり
京城南大門通二丁目 堀井謄寫堂京城出張所 電話長四〇二番 振替京城一〇五八番

資本金 貳千貳百七拾萬圓
積立金 壹千參百參拾萬圓
總預金 貳億七千萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城本町二丁目 振替貯金京城一一〇一番 電話 二三一・七六一番
頭取 佐々木勇之助
支配人 竹村利三郞

內科 胃腸病 診察夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話一二三七・九二・〇九番

……特に十月に入りては一日平均約七千四百噸前年の約二倍に上れり尚は過般北陸四縣下に職員を派して……輸送力を以て圓滿なる輸送を爲し得る見込みを得たり本院に於て最も懸念せる地方既に斯の如し而して……月に一般貨物の運賃を二割方引上たるも特に米は國民生活上の必需品なるを以て徭運賃を特定運賃と……順調にして炭價暴騰は主として生産費の増加、賣り惜み等に基因するを認めたることあり……取不良の向きに對し貨車配給に手加減を加ふることゝせるも未だ充分の効果を見るに至らず主要都……遂に於ける滯貨規定中の（二）鐵道院は荷物引取人にして相當期間内に引取らざる時は荷物の危險及費用を荷主の責任に……なるべきを思ふ（床次鐵道院總裁）

○朝鮮の人口

一千七百萬人

内地人は併合の年に比較すると もう少しで倍の三十三萬餘人

府縣別では山口縣が第一等

朝鮮の人口及び戸數は毎年十二月三十一日現在を調査する事になつてゐるが此調査は頗る面倒なもので又困難なもので却々早急には調査が出來ないものであるが大正六年末日現在の調査の結果は漸く此程全鮮各道から提出濟となつたので總督府統計課で之を綜合して得た結果に就き先づ

總戸口數は幾程あるか

と見るに男女内鮮外國人合して一千六百九十六萬八千九百九十七人で前年の大正五年末に比較すると三十二萬八百七十八人と云ふ大變な増加で更に之を明治四十三年即ち日韓併合のあつた年に比較すると三百六十五萬五千九百八十人も増加してゐる、戸數は三百二十三萬五千七百六十七戸で前年よりも三萬八千四百五戸を増加してゐる此内内地人は三十三萬二千四百五十六人で前年よりも一萬一千五百十八人

併合の年から見れば殆んど二倍に

なる、朝鮮人は實に一千六百六十一萬七千四百三十一人、又支那人は一萬七千九百六十七人となつてゐるが季節で増減が甚だしく年末は國で元旦を迎へる爲めに歸國する者が多いから之は最も尠い時と見てよい其他外國人は一千百四十三人で之を百分比で示すと朝鮮人九割七分九厘三毛、日本人一分九厘、其他外國人一分一厘と云ふ比例である次に

各道別に多い所から順次に記して見ると

第一番は慶尚北道の二百四萬四千七百九人次が全羅南道百八十七萬七千三百八十四人、京畿道は三番目で百七十七萬一千三百七十九人次が慶尚南道百七十六萬三千四百五十九人、黄海道百二十九萬八百八十九人、平安北道百二十二萬八千七十八人、咸鏡南道百二十一萬九千四百九十五人、平安南道百十三萬三千四百七十一人、江原道百十三萬一千百十三人、忠清北道は下つて七十四萬六千三百六十八人の順序で

最も尠ないのは面積の最も大きい

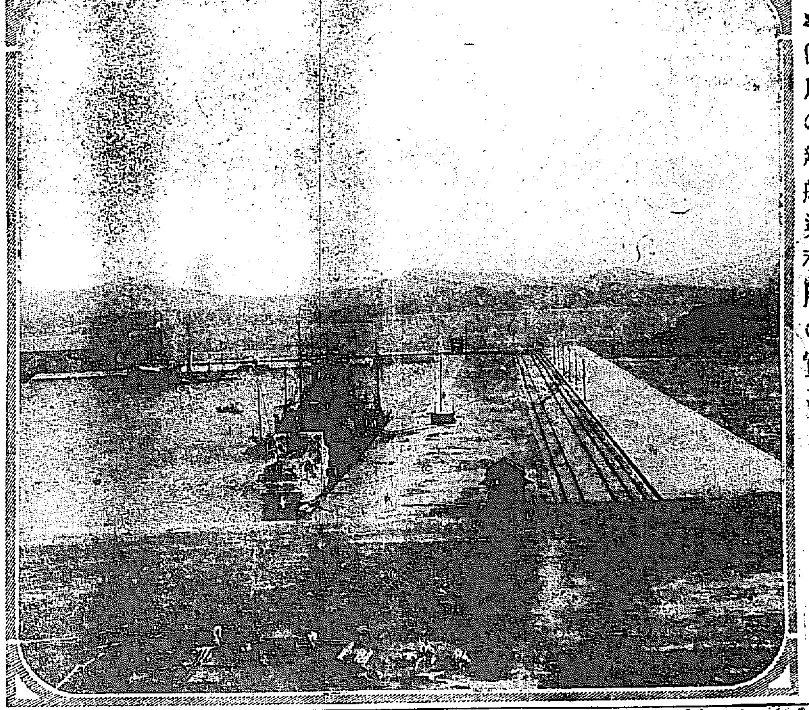
咸鏡北道五十二萬七千五百二十九人と云ふ事になつてゐる然し内地人の多い事は京畿が第一で九萬一千七百二十七人それから慶南、慶北、全南、平南、全北、忠南、咸南、黄海、平北、忠北、咸後が咸北と云ふ順序になつてゐる今度は主なる

市街地の人口

を調べて見ると京城全部で二十五萬三千百五十四人内内地人六萬六千五百八十五人で朝鮮人の四分の一強、仁川は三萬二千二百九十二人中内地人が一萬一千七百二十五人、群山が一萬一千六百八十九人中内地人五千六百六十一で約朝鮮人と半々、木浦は一萬四千八百九十三人中内地人五千七百三十四人、釜山三萬八千七百十六人中内地人一萬一千五百五十七人、平壤が五萬七千八百七十八人中内地人一萬一千六百九人、元山が二萬三千九百八十三人中内地人七千三百六十五人である全道の内地人を

各府縣別にする

と山口縣の三萬四千三十八人が一番多く福岡、長崎、廣島が之に次ぎ東京府は十番目大阪府は十三番、京都府二十番で沖繩の百五十四人が最も尠い勘定になる



仁川の新船渠利用の實况（大日撮影）

○李太王御上京

御婚儀は多分明春なるべし

＝病氣御見舞御禮を兼ね御婚儀參列の爲＝

李王世子垠殿下御婚儀に就き御用邸一家職の談に曰く殿下の御慶事が年内に擧行せらるゝとは聞かざれども或は年内に擧行せらるゝやとは申されずされど未だ皇室典範増補の公布も無く御結納の取交せも無く勅許も無ければ**年内にあらずして多分明春ならんかと思はる**、殿下は近衛歩兵第一聯隊第十二中隊長として**目下千葉方面に擧行中の機動演習に御參加中である**、尚妃殿下の御居間としては今春二階建の御造營あり化粧室、御寢室、應接室侍女室等の此他に御文庫一棟も竣工けられ御準備全く整へり**李太王殿下は過般病氣の際に 陛下より王世子殿下をして御見舞あらし御禮言上を兼ね御上京婚儀參列の爲め御相成る由**承はり居れり（東京特電）

○至尊の御幼時に隨つて……

功勞多かりし故土方伯の佳話

『力勝貧』　二階堂統計官談

宮府の囑託を受けて目下入京中の統計官二階堂保則氏は故土方伯の逸話に就き總督府階上に於て愁然として語る土方伯が嘗て大日本私立衛生會長時代私と共に奥羽地方を巡視された事があるが伯は其際七十餘の老翁であつたと記憶する元來伯は非常な早起で自分の身體の健康なのも之が爲だと云つて居られたが何處の宿でも必ず朝五時には起き上がつてザアリ〳〵水浴される私も隨分早起きの方であつたから競爭心を起し眼を醒して見るともう伯は起き上がつて居ると云ふ始末での何うしても勝つ事が出來なかつた向ほ伯は非常な攝食家で何處の宴會に行つても酒は三杯と定めてあつた而して頗る

平民的に誰でも相手にして唄を

唄ふ唄の後は屹度名前を讀み込んだ獨々逸を扇子に書いて與へ無邪氣に喜んで居られた或時私にお前は貧乏人だから金の儲かる樣に書いてやると云つて『力勝貧』と書かれた其後會つた所お蔭で數倍の俸給が貰へる樣になつたとお禮を云ふと唯ニコ〳〵して居られた兎に角獻身勤王であつた事は今更云ふ迄もないが 今上陛下が皇太子殿下の當時であつた畏れ多い事だが指先に傷をされた事がある其時御持藥の任にあつた伯は

『なに此位の傷は直きに療ります』

と申上げたので殿下は強くなれ……ません』と申上たので殿下は其後もなか〳〵陛下に診て貰ふと仰しやらなかつた或時お風呂に召した時お身體に水疱が出來て居る事を女官が發見し陛下に告たので陛下は早速拜診の事を申上ると『何でもないから拜診に及ばぬ』との事であつたので其水疱の傳染性なる事を申し上ると『然らば

他人に感染しては惡いから』と

仰せられて始めて診斷を受けさせられた程でお身體の非常に御健康に渡らせらるゝ樣になつたのも偏に伯の力が與つてゐることゝ思はれる、又今上陛下の美術に御鑑識のお強い事も伯の力では有るまいか伯は極の繪を良くすると共に古今の繪畫に就て非常に研究されたもので新しい近代的美術に就ては一層鑑識の强かつた事である此點から推斷して畏れ多い事だが陛下の美術御鑑識を高からしめた所以であらうと思ふ

▽大連の短銃强盗事件（二）△

媚遊物語

『佳い女でせう!!』

寫眞の主らしいのが朝陽の喫窟を潜つた

◇八景亭にこの女が居るか？

『兇行現場に遺棄された妙齡美人の寫眞！其外に證據の品がないとすれば、犯人逮捕の順序はその寫眞から手懸りの綿を手繰て行かねばならない、大連警察署は事件發生の當初から、八方に網を張り全力を擧げて犯人檢擧に努めたが一向にそれらしい獲物がない、所うなると矢張りその寫眞の女を探し當てるより外に手段がない、その寫眞の主は何處の女か、大連在住の女か、又は内地に居るか、朝鮮に居るか但しは

生きてる女か　死んだ女か？

苑然雲を掴むやうな話だが先づその女の居所を探し當てるのが焦眉の問題である、僕は此の當てもない寫眞の主を如何にしたら探し當てられるかと夜も碌々眠らないで考へに迷うた、そうこうする中に遂處なく日が經つた、血眼になつて探し廻つても躰卷を縮て想へて見ても少しの手懸りもない、大連警察署無能の批難がそろ〳〵世間の口の端に上るやうになつた

◇犯人は何處に逃げたか　寫眞の女は何處に居る？

た、騷雲の中に包まれて僕は殆ど痕跡が盡きた、そしてあはや此の事件が迷宮に入らうとした或日の こゝだつた、僕は懶い足を引摺つて信濃町の方にブラリと出掛けた そして同町の料理屋八景亭の前を通り掛ると同亭の玄關からタオルを片手に金盥を小脇に抱へた婀娜つぽい妙齡の女が出て來るのに出會した。

綺麗な女だ　佳い女だ!!と

思つて其の面貌を熟視する刹那忽ち或る印象が頭の中に閃いた、僕はハッと思つて高まつて來る動悸を抑へながら、さあらぬ體で行き違つた、そして行過ぎる事數歩、手早く懷中の寫眞を取出して見たと同時に、彼女だ！占めた！と心に叫んだ。寫眞の女に酷似したその女が、である

◇朝陽の喫窟を潜るのを見送つて引返した

時は一縷の光明を認めたやうな氣がした、僕は種々の計畫を胸に描きながら日の暮るのを一雞千秋の思ひで待つた、そして日が暮るゝと件の寫眞を懷中して八景亭の門を入つた、室に通ると仲居を呼んで懷中の寫眞を示し『此の女が居るかい？』と訊ねた、仲居は其の寫眞を見るとニヤリと笑つて『居りますわ、お呼びになりますの？』と問ひ返した

『うむ居るか　それは有難い

一つ呼んで貰はうか』私は眼尻を下げて嬉しさうな顔を見せた、すると仲居は『佳い女でせう！旦那さん、なか〳〵油斷がなりませんわ！』と云つて意味ありげな笑み湛へてポント僕の背中を叩いた』佐々村刑事は茲まで話して更に一服吸ひつけた。

京城音樂界　—4—

オーガン

前途のある天才であると…　兒島幸子孃

◎火渡り　市内旭町眞言宗風閣寺に於ては九日午後一時より……火渡り修行をなすべしと

明るやうな人波の前の演奏壇に激やかなそして落付きのある一禮を終へて靜かに聽衆に背を向けてオーガンに向つた一人の少女はバッハの前奏と追懷樂を物の美事に彈き終りました、鍵の上を白魚が走るやうな手つきその

素人ばなれのした演奏に醉

はされた夢心地の聽衆は急に——或は或人は表現が足りなかつたと云ふかもしれん——破る・ばかりの拍手をあびせかけました、プログラムには卒業生兒島幸子と書いてあります、此處は京城高女の講堂であります孃は總監部の衛生課技師をしてゐる、兒島高甲氏の令孃で今年京城高等女學校本科の才媛で御座います、京城の樂界に何も重んぜられてゐらつしやる名手と云ふでは御座いませんが誰が何と云つても

前途のある天才であると

思はれます、或老敎育家は『確かに天才です、紫式部が世に入れられた如く私は彼女の前途には多大な望みと興味を以て見て居ります』と激賞して居られました、孃が女學校を出られてからはピアノオーガンを竹村虎子先生に、お琴を橘夫人に敎はつて居られますが何れもその研究心の深い記憶力の強い事には感心をしていらつしやいます大和町の官舍ではお孃樣は風邪の氣味とかでお逢ひ下さいませんでした幸子孃は『私なぞ音樂界の中に入られる事さへ

恥しく心苦しう御座います』との

ことで御座います、それではお好きな曲は？とおたづねしますと『でも今何も思ひつきませんもの、明日先生にお伺ひしてからでなくては何事も申上げられません』と少女らしいそして愼み深い音樂家としてお立ちなさらないでも際れたる名手として前途に幸多かれと祈ります

讀者文藝（一等には五十錢切手を呈す）

◎旅情（一等）

▲爺める　龍山元町七番地　河野太郎

▲佳作　京城　木月、同　一男、同　夜呂、同　妙林

次號課題

▲川柳　月末　十二日　十三日　十四日　十五日

▲發表後一週間以内に……名は京城日報編輯局讀者文藝係

◎龍山在郷軍人會　龍山在郷軍人分會にて來る十日午前八時より龍山射擊場に於て射擊會を行ふ由なるが當日は新式機關銃擲彈銃、迫擊砲、鐵兜、防毒覆面等に關し各兵間兵士の說明及び現役將校の軍事講話ある筈なれば同分會員は開會時刻迄遲延せざるやう出席すべしとなり

◎廷丁募集　京城覆審法院にては廷丁數名募集中なるが希望者は同庶務課に出頭すべしとなり

女事務員募集

高等女學校卒業又は同等以上の學力を有するもの若干名募集す

希望の方は履歴書携帯午前九時迄に本社受付迄御光來被下度候

大正七年十一月　京城日報社

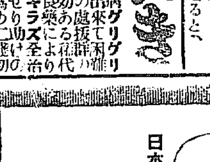
惡性感冒　▽益々猖獗

當地の惡性感冒は益蔓延して何處の家に行つても二人三人の罹病者を見ざるなく甚しきは一家枕を並べて臥床なすもあり、而も病勢險惡にして甚しく咽頭を犯し心臓痲痺或は肺炎を起して死亡するも間々あり危險言はん方なし　今次の惡性流行感冒には

カギヤピリンが最も的應にして少しく其の氣味を感じたる位の時之れを用意して直ちに服用せば一包みにて見事に其の罹炎を免れ得べく既に罹りたるものと雖も種々の藥品を用ふるよりも迷ひなくカギヤピリンを服藥するを最も良こす　カギヤピリンは藥學賀易商荒川長太郎合名會社の發賣藥にして何れの藥店にも販賣せり但し類似の品に買誤らざる樣注意を要す

壹千五百組限り　**上等毛布**　二枚一組一圓五十錢

東京市日本橋區本石町一丁目 服間屋關谷商店に於て前記上等品の處分投を始めたが品質の善き割に直段の安い事は外に……本紫信用ある同店一流の……にて決して他店の摸倣の出來ぬ處也而も二枚つゞき一組乙號只の二圓五十錢甲號三圓五十錢特別上製品四圓三十錢白毛布も四圓卅錢と云ふ破天荒の大見切をなし且同店七週年の紀念としてメッキでなき自然十八金色指輪を一組の注文毎に一個宛の無代進呈をなすと云ふ因に希望者は管切にならぬ内ハガキで申込ば送料なども實費で送ると



るいれき

病グリグリ出來て困難の處抜群の効ある良藥にてキラズ全治せり助けの爲め二錢切手封入申越の方にスグ詳報す　播州明石相生町　横山家本邸　ルイレキ

淋病　新藥　ツヨール

◎下山藥學博士、慶松藥學博士證明、朝比奈藥學博士、岩川醫學博士檢定笹川醫學士、加藤、山田兩醫學士等實驗の結果＝殺菌力を有し且絶對に胃腸を害せず＝理想内服治淋劑と確定せる權威ある優秀新藥

實驗說明書贈呈

◎膀胱カタル、尿道炎、睾丸炎、腎臓炎、淋毒等一般淋病に偉効を奏す　百粒入壹圓八拾錢　五十粒入九拾五錢　三十粒入六拾錢

東京日本橋區通……　振替東京……　製造元　東京ツヨール商會

驚くべき製造高！而して殆んど應じ切れぬ註文高

材料も工作も第一位の

サンエス萬年筆

價は低く信用は高し

海外市場より不斷の要需！

東洋一と公認の代表品

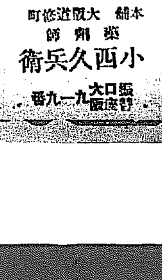
價一圓八十錢以上十圓迄　賣捌は全國到る處の文具店

本舖　東京馬喰町　細沼淺四郎

「フェラトーゼ」代用に創製せる新輸入　高滋養劑にして效果本品に及ぶもの無し

フェロール

各病院推奬の御用品にして其美味は如何な藥嫌ひ婦人小供方にも飲み安し



▲醫家適應症▼　貧血、虚弱、精力減退　老衰、産後、神經衰弱　病後、肺病、消化不良　凡て營養分必要の諸症

定價　試用二十日分二十錢　中瓶十日分一圓　大瓶廿日分一圓七十錢

◎各藥店ニアリ賣切ナキ地方ハ本舗ヘ注文あれ

本舗　大阪道修町　藥劑師　小西久兵衛　振替口座大阪一九一番

タンセキに呼吸器散

スグ二用ヒヨ！

タン、セキは輕い内に治し給へ!!

これから益々流行のタン、セキは惡性が多いから充分注意して一刻も早く治療せねばならぬ。丹平發賣の呼吸器散は祛痰鎭咳の高貴藥を配伍したタンセキ特効藥で永年慢性のタンセキ患者も一週分を試よ胸苦しきを和らげタンを祛りセキを治し夜分安眠の効を奏する事確實なり（丸藥には服し易き呼吸器丸あり）

（主效）■喘息苦しく胸痛み夜分眠られぬ時。■のんど腫れ痛みたんせきいづる時。■たんに血の交り、又聲涸出ざる時。■老人小兒たんせき劇しく治し難き時。■感冒、肺病其他呼吸器病一切のたんせき。

定價　十錢、十五錢、三十錢、六十錢、壹圓　全國到る處の藥店に取次す

本舗　大阪心齋橋二丁目　東京日本橋新屋町　丹平商會藥房

母と子（十七）

北島春石作　森田久畫

ピヤホール（五）

忌々しいとは思へど、元より怜悧くはない女の事。こゝで『わたしが悪かつた……』とでも詫入つてくれたら、猟平は即座に顔の造作を崩したゞらうが、あゝ不貞腐れに出られては全く締殺してもくれたく思はれる。

『猟狩さん、もう制めてくださるな！常人の望みに任せて一寸だめし五分だめし、この阿魔を嬲殺しにせねば煮ね立つ腹が癒まらぬ。』

『まあさ、さうでもあらうが……』と、飛んだ處へ仲裁に跳込んだものゝ後悔しながらも、まさかに左様ならばと手も引かれず、猟狩は大汗になつて引放しながら『一人を斬らば穴二ツ！先方を殺して貴方も無事には済まん。殊に小一萬に近い金銭関係もあれば、例の結婚問題も片付かずに、あるで、男として腹の立つのは重々御道理だが、こゝは死んだ氣になつて辛抱のしどころ！なあ、他日の談判は手前が引受け決してその不利益には致かんから。』

斯うした仲裁が飛込んだ以上、この上に亂暴狼藉を働かれる氣遣ひがない。何うせ、絞るだけ絞り取つた猶で、もうソップにする見込もなく、いつか一度は突放さうと考へてゐた矢先だけ、二度と再び葛永樂の敷居が跨れぬやう、何處までも愛想づかしを並べるに限ると、お鯉はます〱不貞腐に出る。

『誰だか判らないが制めておくれでない！藝者稼業はしてるもの、親にさへ手をあげらせない大切な躰……それに傷をつけられちやん、殺すとも活すとも勝手にしておくれ。』

『あれだ！』と猟平は眼を三角に釣らせて『可愛さあまつて憎さが百倍――何うも勘辨がならん。』

『まあさ、まあ何でもいゝから。』と、やつと元の椅子に押付けて猟狩はハッハと荒い息づかひ。お鯉に向つて、『聞けば世話になつてゐる旦那だと云ふぢやないか。その旦那に人中で恥を突くとは、あんまり女の腕に見ッともよくあるまい。』

『何だつて？』と、お鯉は猟狩にまで食つてかゝる『さう云ふお前さんこそ何だい。頼みもしない事に、出過ぎた真似をして貰ひますまいよ。』

『これや怪しからん！』と、呆れてばかりも済まされず『仲裁は時の氏神――俺とて癇や蟲のせいで喧嘩を預かるのぢやない見るに見かねて制止したのだがそれを禮も言はず罵づくとは……高松さんよりは俺が承知されんぞ。』

『だから、餘計なお節介はしておくれでない。』と、お鯉はやう〱身を起して『ねえ、高松さん。怎うしてお互に睨み合つたからは、もう二度と親い口は利きますまい女でさへこれくらゐ思ひ切りがいゝんだから、まさか男の意地としても、この先、葛永樂の門はノコ〱潜れないでせう、ねえ。』

猟平はまだ〱未練満々たるものだが、満座のなかで手酷しく極め付けられては、俺が悪かつたとも謝られず、『何うでも勝手にしろ。』と噛んで吐出すやうに。

『ぢや、いつまでもその口をお忘れなくね。』と、今までの凄じい權幕に引替へ、お鯉は始めて莞爾した『やつと油蟲を退治して、今夜からは枕を高く寝られると云ふもの。さあ、みんなも怕々しないで此方へお出で！これから悪魔拂ひのお祝ひをしやうから。』

鶴の一聲――もう暴風雨は去つたと見て取るや、彼の猫俳然たる優男を始め、抱妓達はわや〱と飛出して、『姐さん、お芽出度う！』と異口同音に。

『畜生！恩知らずの淫婦め。』怨恨の一言を残して、猟狩から無理やりに引立てられつゝ、猟平が食堂の外に立出づると、あとにはドッと陽氣な笑ひ聲。

量り方は素人と玄人では大變異ふ

何品に限らず桝で量るものは素人と黒人で大變にちがひます米價騰貴の場合兩者の差を調べたものによりますと

一升	素人量	黒人量
白米	三百七十匁	三百七十三匁
つぶし麥	二百五十	二百五十五
小豆	三百七十五	三百七十九
大豆	二百四十	三百四十七

次に醤油一樽はその標準によりて違ひますが凡そ八升六合より九升近年樽は四升より四升二三合迄、それから味噌、砂糖等を何銭買にする不利を調べたものによると仙臺味噌は時價一貫目八十五銭で百匁十銭になります、そして五銭では四十三匁に割です、處で百目買して五銭では五十匁ありますから何銭買では五銭につき約七厘の損です又砂糖（天光）は時價一斤二十四銭ですがこれを十銭買へば四十六匁です何銭買でなければ十銭につき六十五匁なくてはなりませんそれ故丁度十九匁の不足で二銭九厘の不利になりますから何銭買をやめて目方買にしなければなりません、次に各家庭でたまる古新聞を賣る時によく悪い屑屋の詭りにだまされる事があります、時の相場は普通殘りましても目方でごまかすのが多いやうです、その注意として調べたものに凡そ一箇月分の目方は三百五十匁から三百五十八匁ですからどの新聞でも三箇月分は一貫目以上になる事を示してあります

名刺　京城　太平堂　電話一七一二番　振京一三六七番

草枯　（五の日十の日合）

○草枯木肌が光る手を鋼れず　清耳樓
音諭我葬の眼一杯の草が枯れ　做眞
○草枯始めて葉煙草買の來る待こ　草枯堂
女日々の働き換ます來る　草枯
○草枯晴かましう皆に変ず皆の足　鳥堂
ナイフの鋭き枯茎の切口　―一一、二五―

○流行悪性感冒と家庭の用心　流行の迅速なること颱風の如く日本全土を吹き捲る悪性感冒は本以来蔓延の兆が有つが何の間朝鮮一寸衰へ又に消息に據るさ印度南進地方が始め南北米にも様の世界的流行性感冒の爲に惨禍を蒙りつゝありとの事である今回の感冒に熱の後急に熱が上昇し二三日にして關節痛み頭痛を起しやがて次第に平生に復するものであるから防の恐しきもの故家庭に於ても非常に注意を要するが大阪丹平商會發賣の蛇印アンチピリン丸は大人の感冒梁として解熱の効著しく又小供には小供用解熱薬ナインが人理想的との事である又抜喉には是も同會發行の呼吸器散丸が非常な好評であるから當れの來る迄の家庭に用意して置く必要があるであらうさ老婆心から茲に注意して置く

新刊紹介（到着順）

▲淫祠と邪神（和田徹城著）本日本人の間に信仰せられつゝある大黒天、稻荷、大黒天、鬼子母神、辨財天、毘沙門天、金毘羅、荒神、摩利支天、妙見、閻魔、帝釋天、道了、牛頭坊等の著者獨特の見解を以て淫祠邪神なりと断定した著書である（一圓一十銭東京博文館）

▲我が國（一七〇）社說（新內閣の成立、米國獨の提議を斥く）講和問題經過（記事）魏志倭人傳の解剖　西川玉龍（光演法主に質す）山田孝雄、滿洲詩外交　聯合國の一般作戰計劃（レピントン中佐）フォーシュ元帥の性格及び兵術（アルカン少佐）漢詩（鳴九承選）和歌（常磐會選）川柳（剣花坊選）讀小說聽衆人、小說明戰三年（ウエルス）日記抄（二十五錢、東京麹町有樂町一ノ四與國社）

▲人文（三の一一）珊瑚樹の蔭（吹田順助）南部物語（石川三四郎）漢詩攻（志田素琴）ウタルヤ（土井晩翠）遊蕩一節（木村架空）晴光錄（姉崎嘲風）孤の嫁入（笹川臨風）其他（十六錢、東京小石川白山御殿町十一七秩序社）

逸話の泉（高嶋米峰著）

著者の識見に於ける名聲は既に定評あり古今の逸話二百餘十種を選めて面白く述したる精神修養書なり（一圓六十錢東京神田錦町ミ河町五洛陽堂）

▲著手の個處（山本瀧之助著）

處世の修養を趣味ある筆にて記述したる面白き書なり古今東西卑近なる事實談を一々引例となして讀者を倦まじめず而して良薬を進むる精神修養書なり（一圓二十錢東京神田河町五洛陽堂）

▲婦人衛生（原田醫學博士著）婦人の生理衛生及病疾等を詳述し易く說明したる實用書なり（八十五錢東京博文館）

▲化學分析試驗法（有田學一郎）下田健一共著　鐵及銅ノ化學分析試驗法を詳述したる書にして初心の者も此書によりて研究せば一と通りの分析試驗を行ひ得べし（一圓六十錢東京博文館）

▲大陸（天佑節號）滿洲の歴史產業其他一切の時事問題及び社會的方面の記事豐富にして趣味多方面なり（四十錢大連淡路町北社）

松乃実ドロップス

珍らしき西洋菓子

▲經濟資料（滿洲東亞經濟調査局編）二十五錢東京麹町有樂町一ノ一滿鐵東亞經濟調査局

▲考へ方（二ノ三）數學其他研究の專門雜誌なり（二十錢東京神田錦町一三共社）

▲女の世界（四の一一）新らしき女古き女に關係ある趣味ある記事豐富にて社會的記事劇界花柳界及び衛生談等（三十錢東京麹町有樂町一の四實業之世界社）

▲夢の世界（一の八）高松事件の眞相（林田雲樵）鐵探問題の回顧（森永鐵太郎）赤裸々の不貯金銀行（松永政太郎）其他天民、松藥その他名士の執筆に成るもの多く外に村山龍平論、小川定明、鵺の湖畔、村上浪六、等出色の記事多し（二十五錢東京芝區西の久保櫻川町二五社）

▲東方時論（三の一一）三十錢東京麹町平河町四の六其社

濠洲新發戰勝の遺蹟（東亞研究會）

海軍中將長谷川清著　聯合軍の濠洲新發見地に於ける戰勝の遺蹟に關する事實を記述せるもので本邦人の爲に極めて有益な書なり（一圓八十錢東京博文館）

▲日本印刷界（一〇八）印刷上に關する新智識を得んとする者は此雜誌を讀むべし（十七錢大阪市南區南木町二〇一二社）

▲現代の圖案工藝（五ノ一）著色れ版金屬版其の他の細巧なる圖案十葉と圖案工藝に關する讀み物を揭ぐ（三十五錢東京赤坂區田町二の四大日本圖案工藝社）

▲新公論（三三の一一）社說米價問題の對策（神田村昌）其他（二十錢東京京橋區加賀町一八其社）

▲料業新報（二六の三〇八）明治七年の創刊に係る最も古き農業雜誌にして極めて多方面に亘り村料を收集し斯界に貢獻する所多し（二十三錢東京本橋區蠣殻町一四其社）

▲中外（二の一二）原內閣の强みと弱味（土屋內務次官）政友會と憲政會（前田蓮山）其他（三十錢東京神田區）

男女 情手紙
▲艶麗悲痛の文　書は有名なる美文家の手に成り其心血を絞りたる愛と涙の集にして艶々として蕩きぬ情熱は切々たる情火の閃めきは言々句々人の肺腑に徹し一讀千行の熱涙をさしむ
▲今回五百部限り特價六十五錢（菊半三七〇頁）とし尙代金引換送料實費で送る（前金注文は送料不要）
東京市芝區南町六丁目　有教社　振替東京二七四七三番

最新刊
▲大正七年度內閣印刷局編纂　職員錄　壹圓參拾錢送料要實費
▲會社商店に必要なる　商法釋義（湊三郎著）九五
手形法釋義（椎野著）一五〇
▲漫畫双紙酒の畫　五〇
◎武信大和英大辭典は諸君の不可能を可能ならしめ不安を安心ならしめ死譯を活譯ならしむる明確なる辭典なり　二千五百頁各文句各語悉く是れ活譯妙譯名譯を以て滿たされたり　特價金參圓參拾八錢
京城本町　大阪屋號　電話（二五七）振替京城一〇二番

○通貨問題研究
東京商業會議所にては河津、堀江、佐野、堀、塩澤の四博士に嘱託し我國に包括せしむる現在の制度は固より原則として良制度なりと云ふことは能はざるも英米二國共に金の國際的移動を禁止して居る現在の狀態に於ては我國も在外資金を正貨準備に算入するは止むを得ずとするも兌換券の發行額を增加せざるべからず而も其の結果に於て現在の制度と大差なく然ればこそ在外資金を正貨準備に繰入る方法種々あるが中にも（一）兌換制度の運用を改善し（二）一般銀行の貸出し方針を堅實ならしむるを以て此の意見を徵し成案を得るの豫定なり（東京）

下關期米

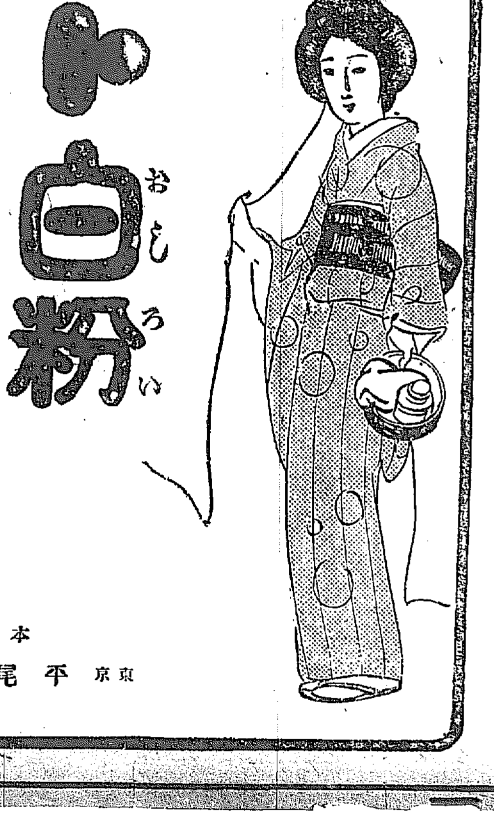
		中限	先限
七日前場	寄付	三四九	三三五
	高値	三四九	三三五
	安値	三四七八	三三四〇

仁川期米

△九日後場　大阪前寄三十一圓九十一錢一節の入電にて富中出不
△先限一節二十六圓八十五錢三節四錢五錢七錢六錢五錢四錢三錢二錢三錢二錢一錢三錢五錢四錢五錢四錢二節八十八錢七錢八錢九錢八錢七錢六錢七錢二節八十

八日の一月限

後寄付	二十六圓八十五錢
止め	二十六圓八十七錢
高値	二十六圓八十九錢
安値	二十六圓八十錢

金言
義は百事の始なり萬利の本なり　呂本春秋

慰問はかき使用法　輪廓に沿ふてきり彩色して私製ハカキに貼り出征軍人諸士に出して下さい。